

# 鬼の教育ママが

息子とあまあまセックス

するで  
すま

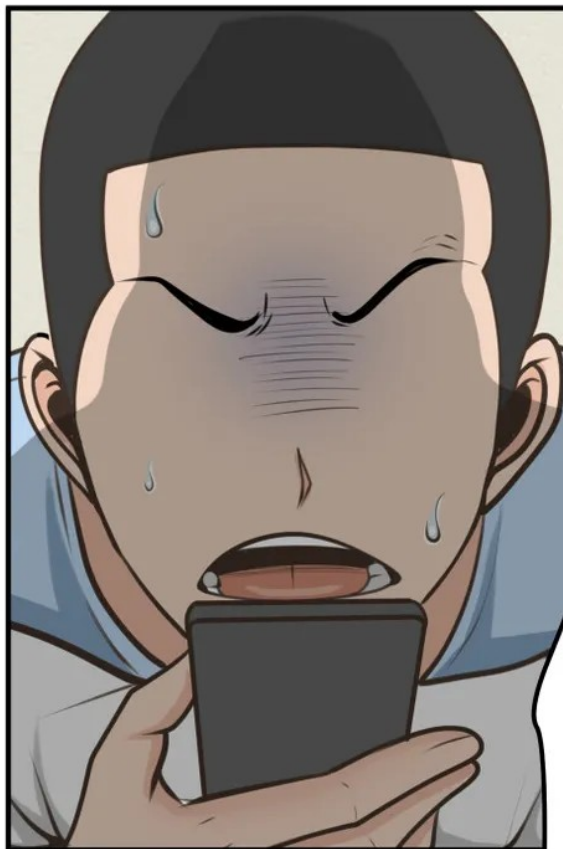
ゆりこくらぶ





ブハツWWW  
まじこいつWWW  
ウケるWWW

カケル: 中学3年生



ム

ややぶっ……

楽しそうに  
してるけど  
勉強は  
進んでるの？

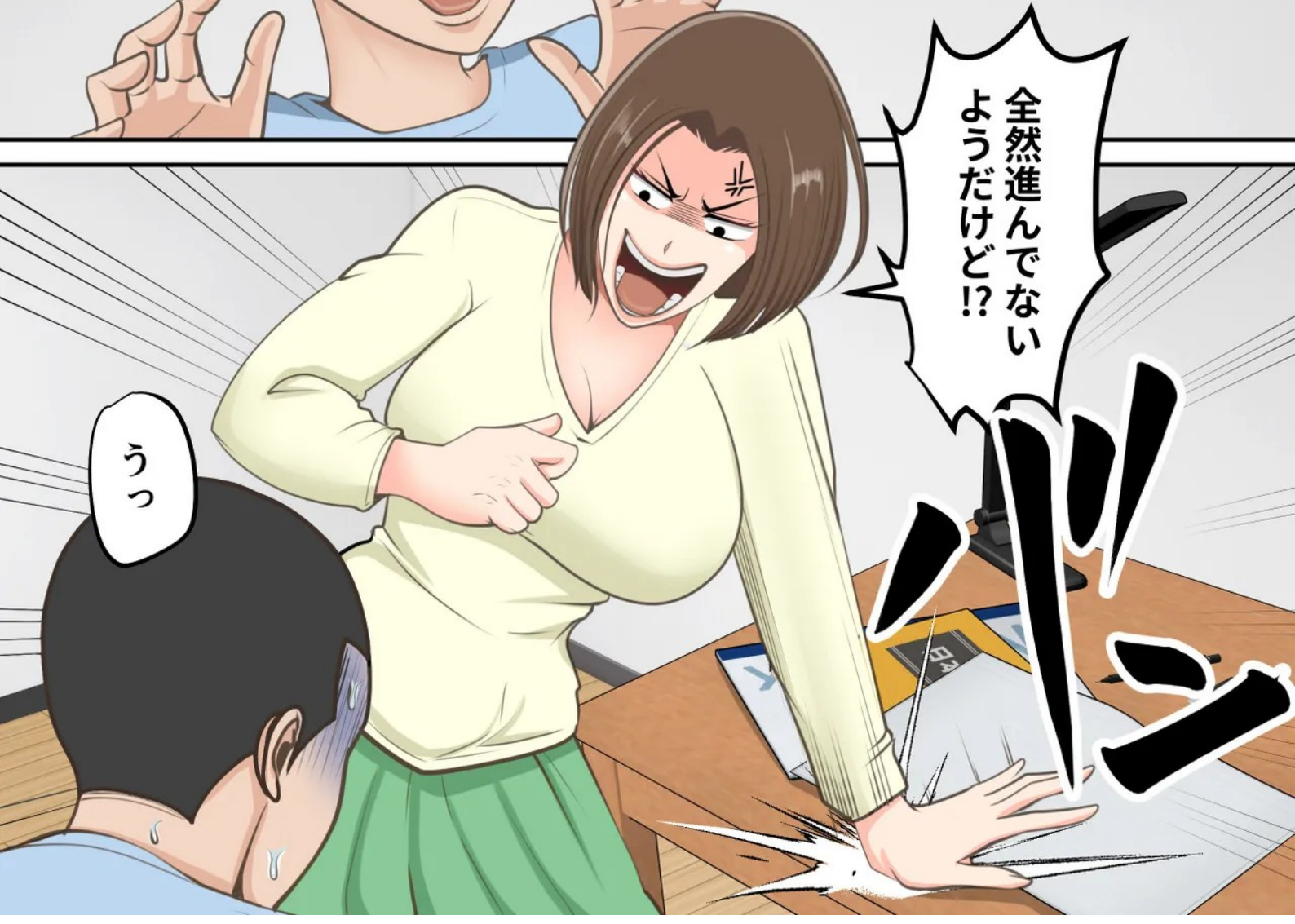


ねえ  
カケル



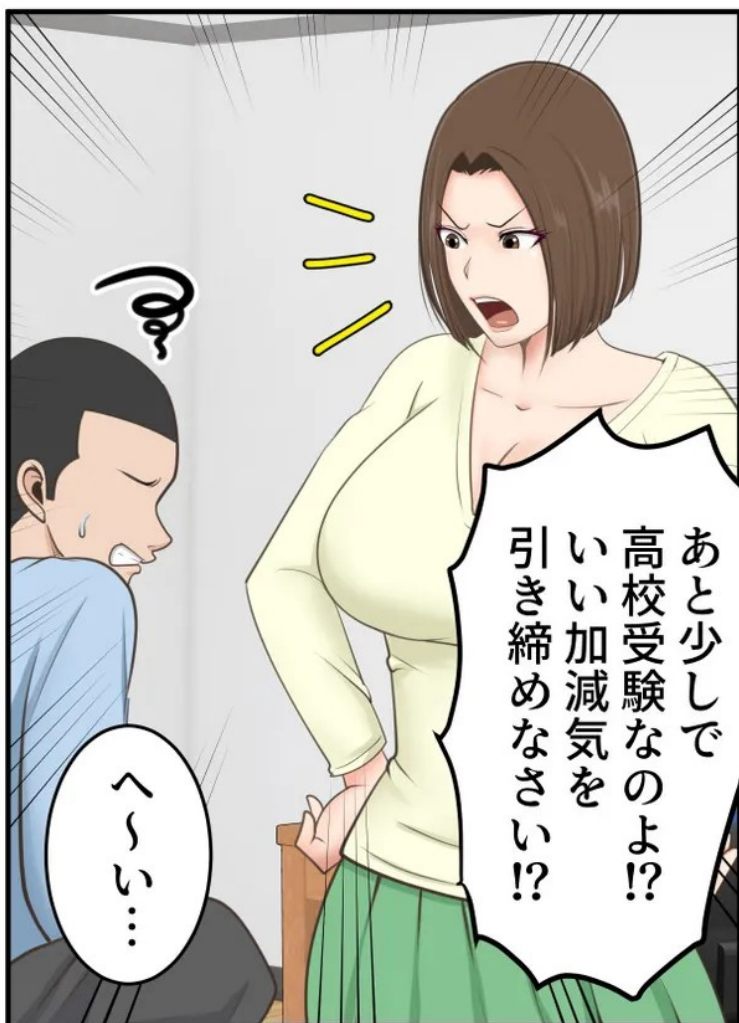
また勉強  
サボって...!

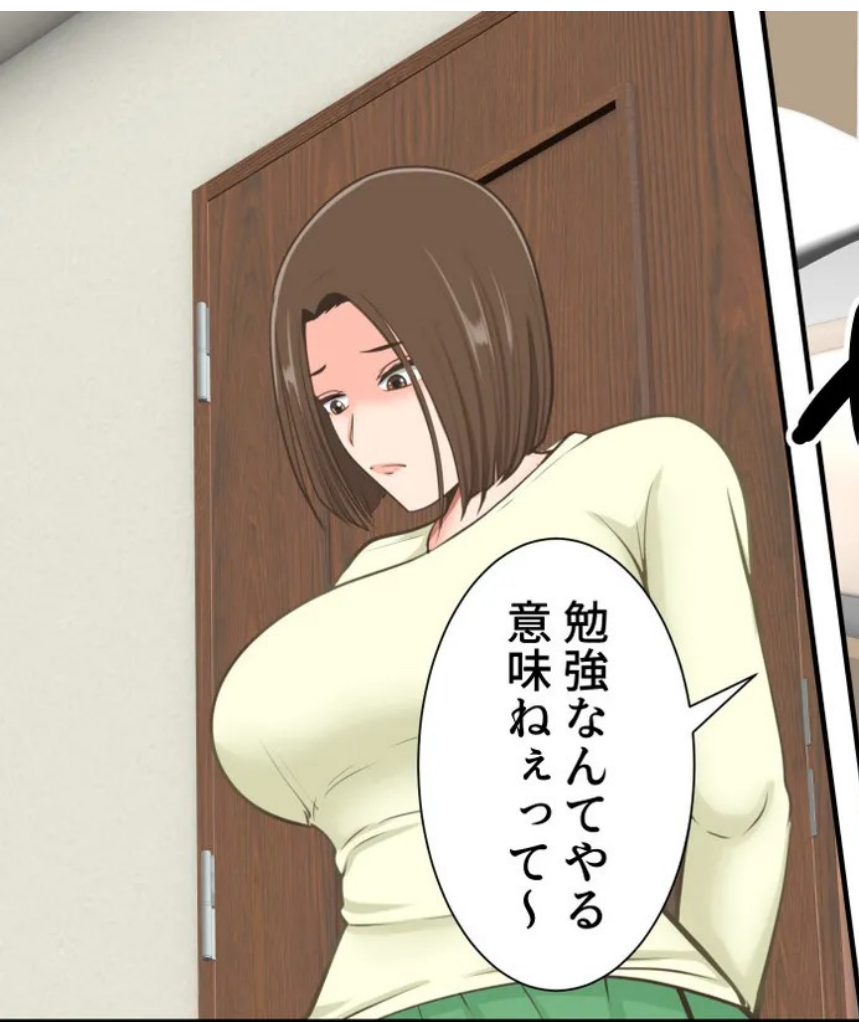
ちちげーし!  
たまたまちよつと  
休憩してて...



全然進んでない  
ようだけど!?

うっ

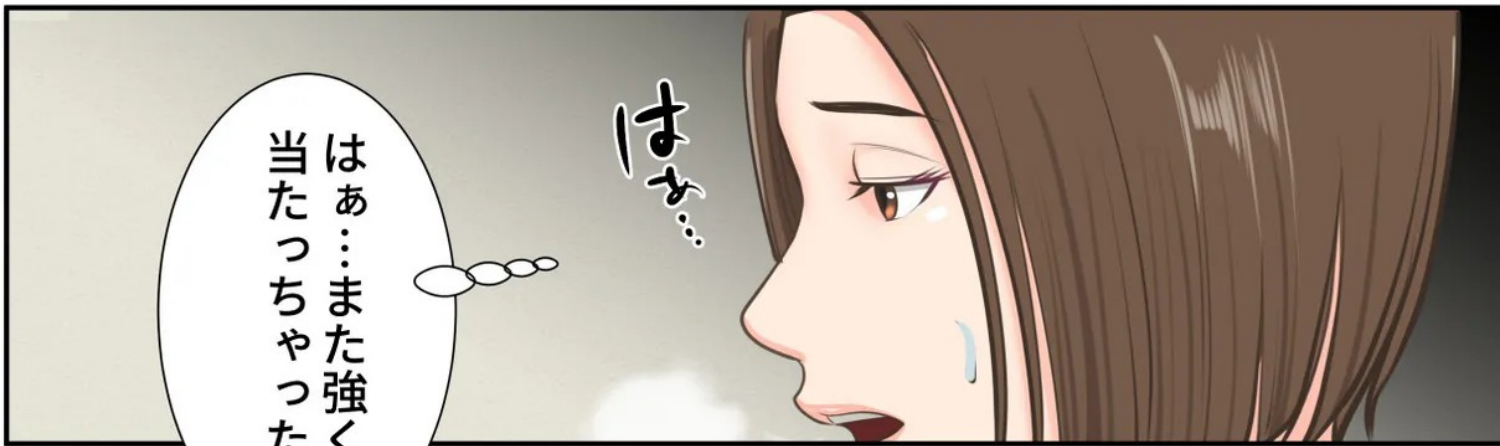




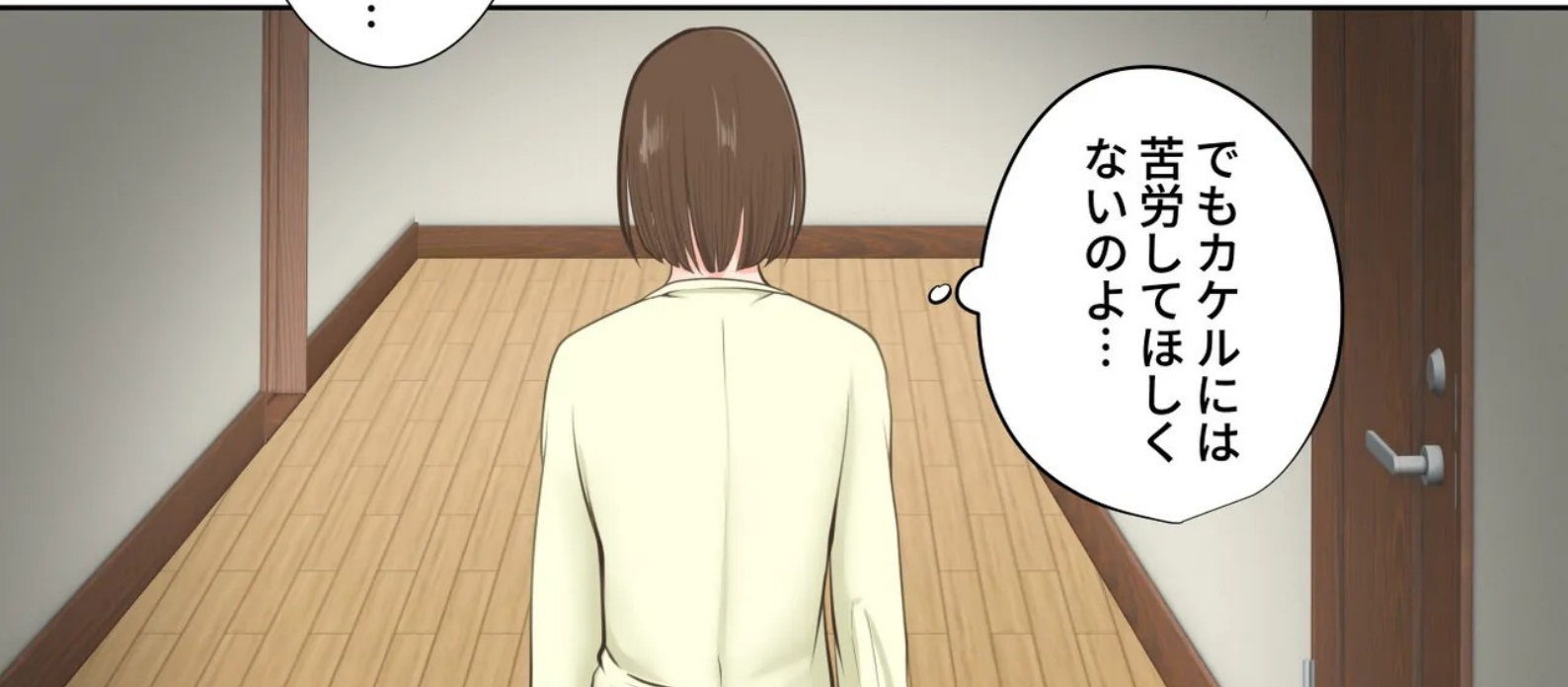
勉強なんてやる  
意味ねえって



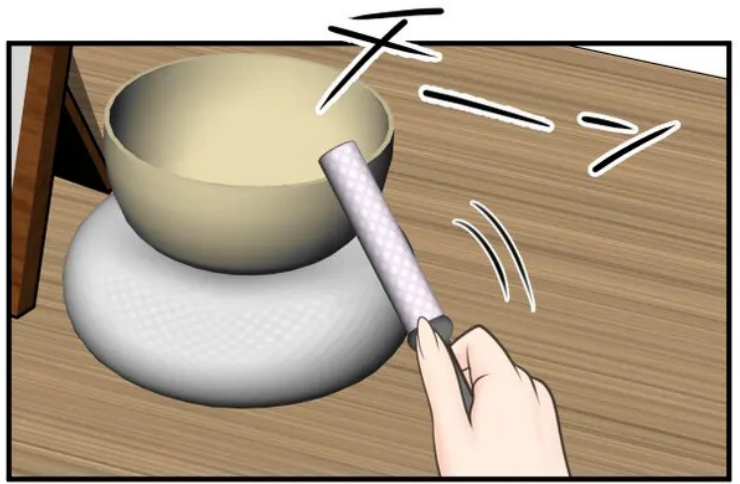
くっそ〜…この問題  
難しすぎてヤル気  
出ねえんだよな〜…



はあ…また強く  
当たっちゃった…



でもカケルには  
苦勞してほしく  
ないのよ…



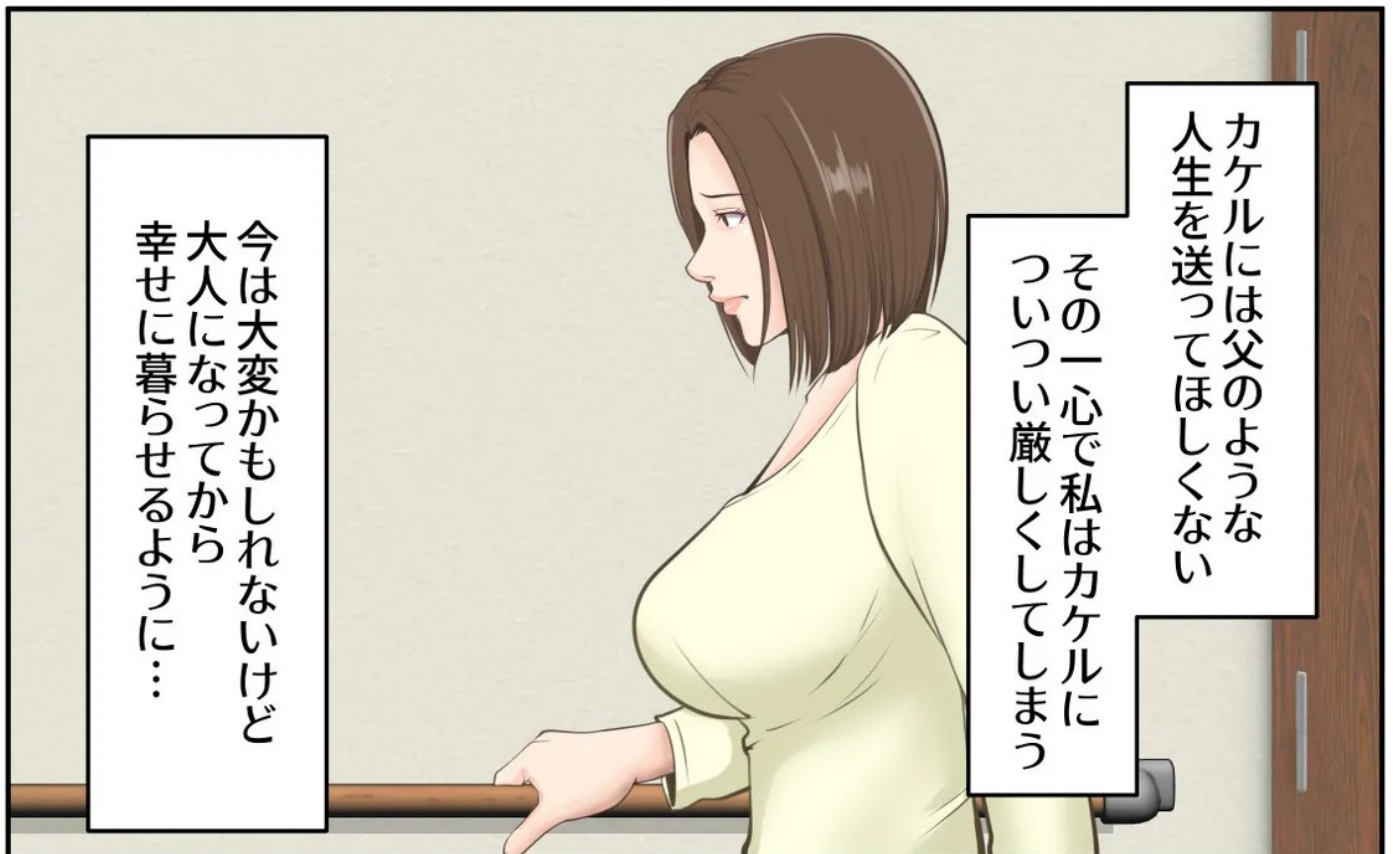
学歴のなかった父は  
肉体労働を掛け持ちして  
必死に家計を  
支えてくれていた



私の父は  
38歳の若さで  
他界した



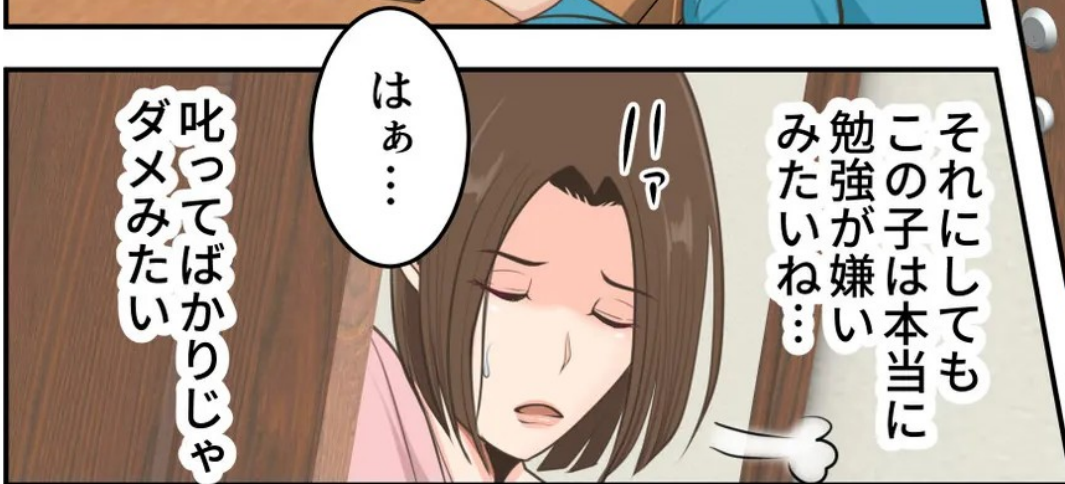
しかし  
無理な働き方をしたせいで  
身体を壊してしまったのだ

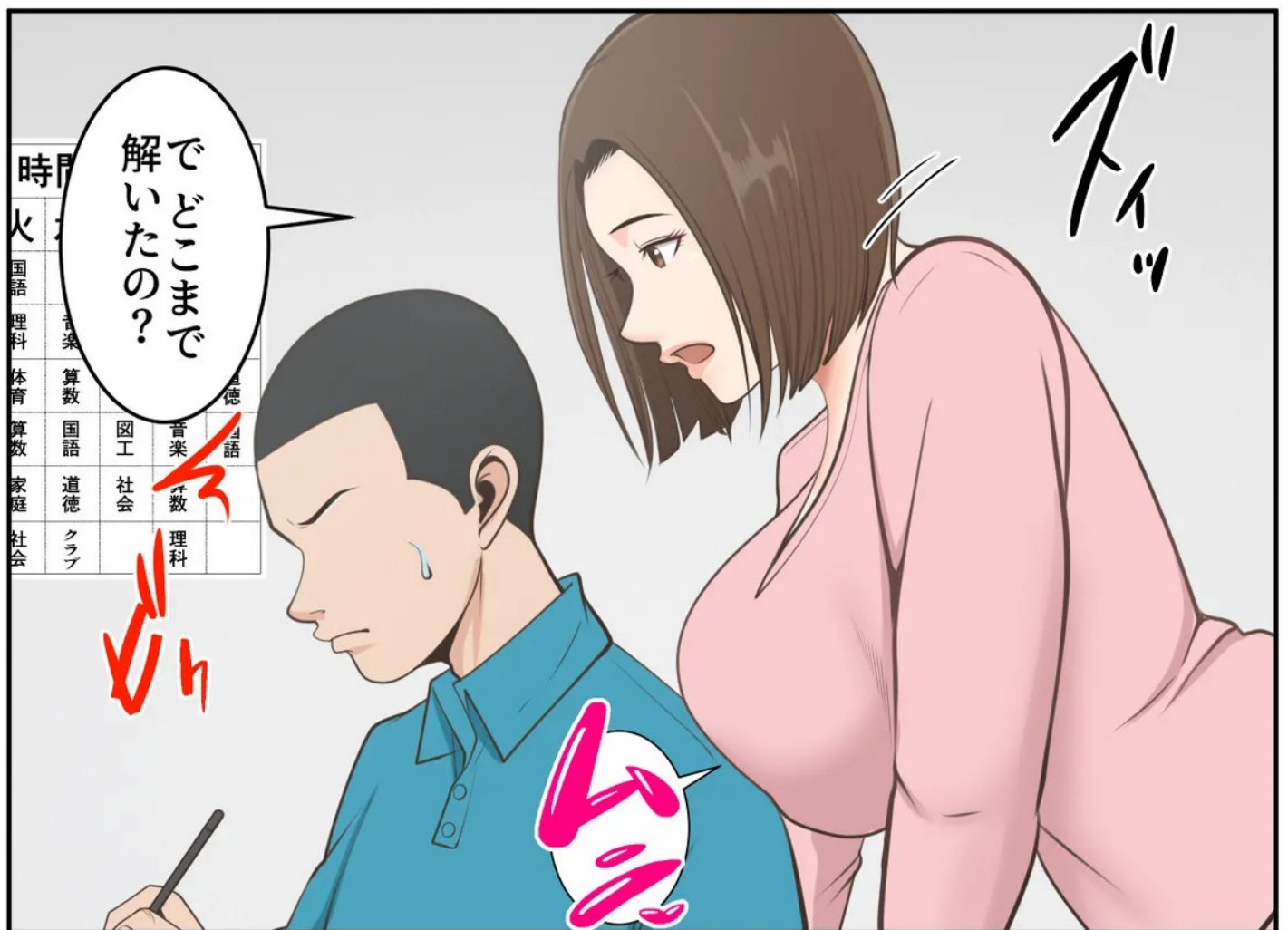
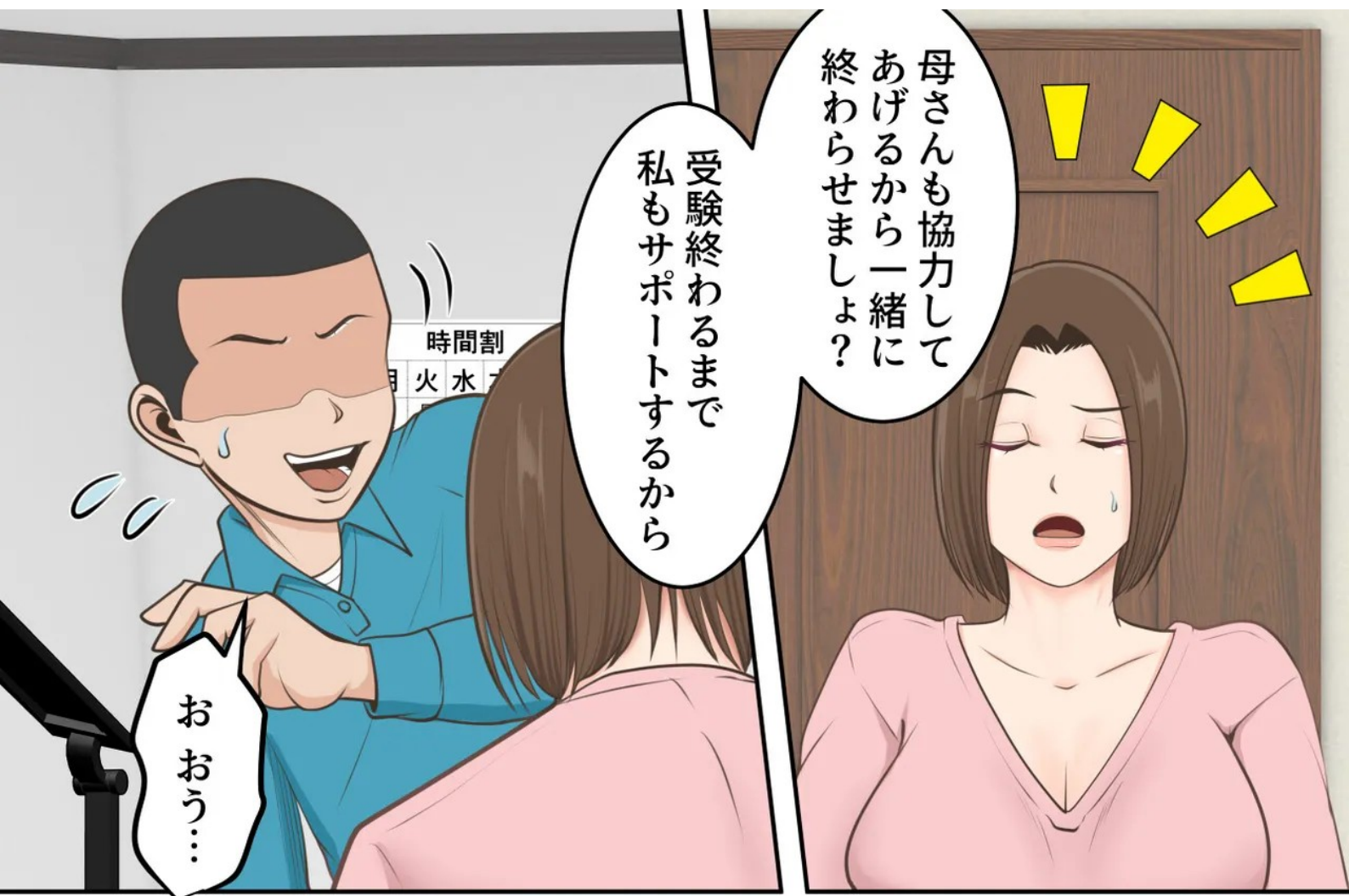


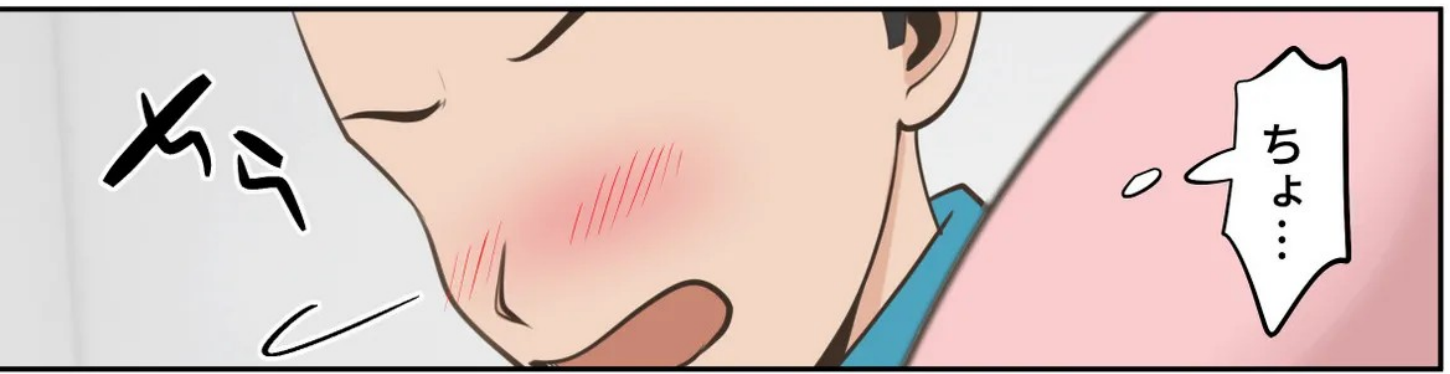
カケルには父のような  
人生を送ってほしくない

その一心で私はカケルに  
つつい厳しくしてしまう

今は大変かもしれないけど  
大人になってから  
幸せに暮らせるように…







ちょ...



胸が当たってる  
つづーの...!!

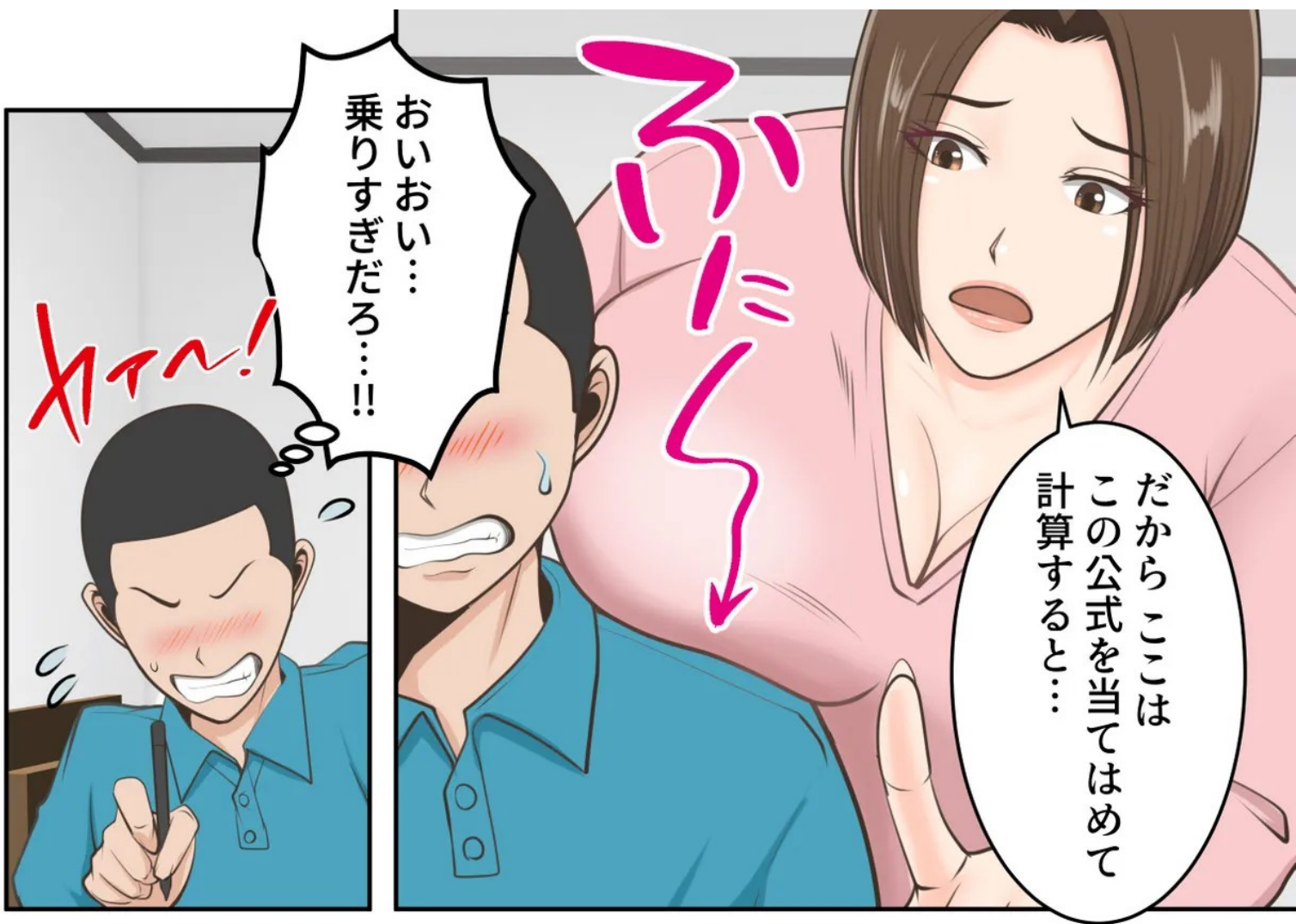
てか  
かーちゃんの胸...  
近くで見ると結構デカ...



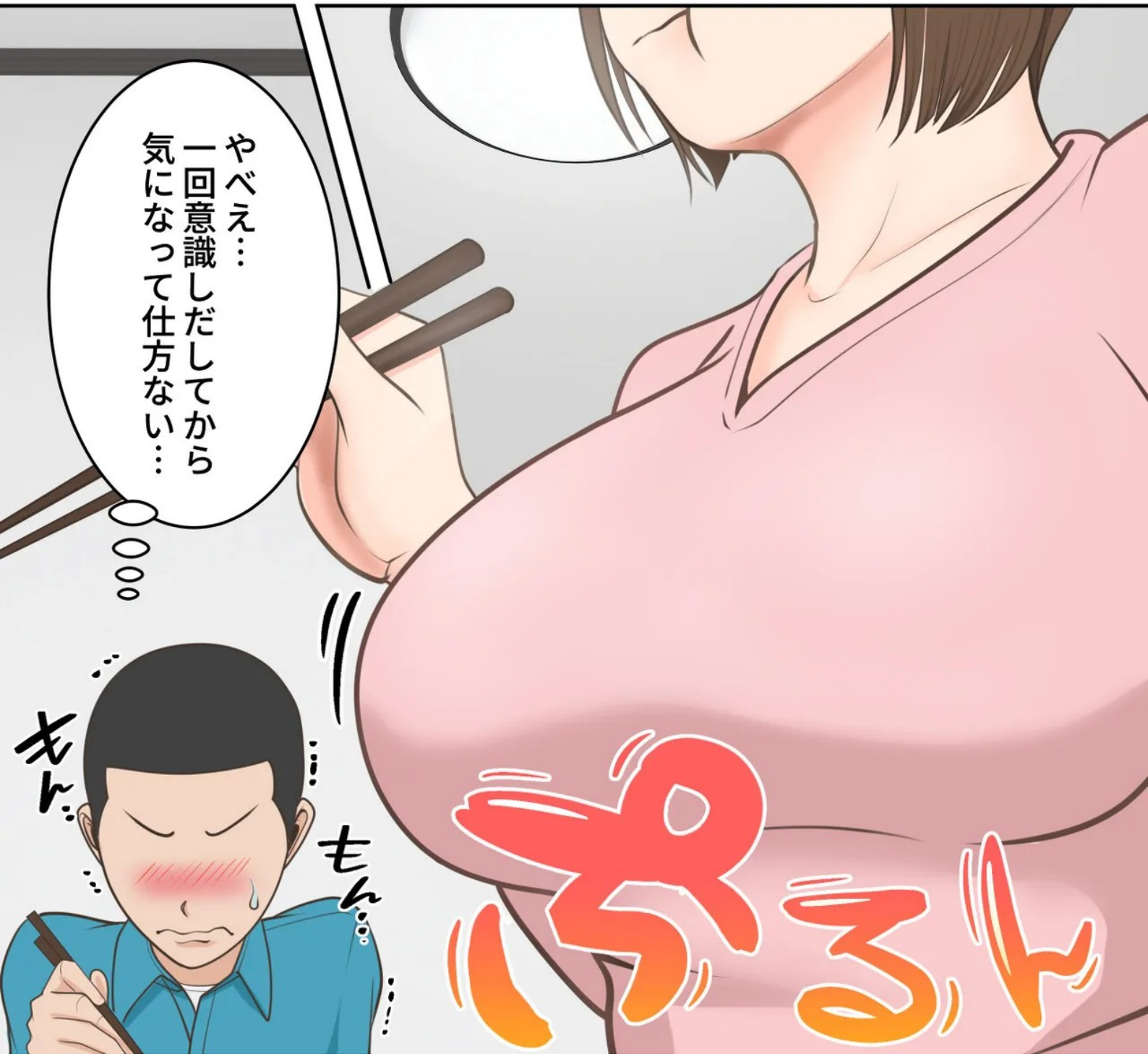
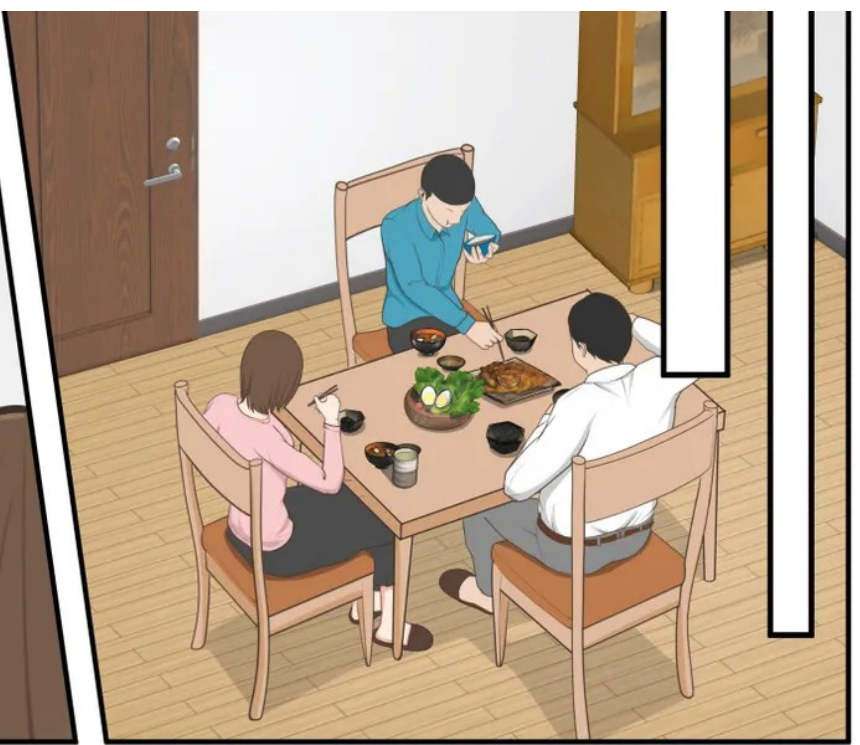
えっあうん!  
問7がよく  
わかんなくて...

カケル?  
ちよっと  
聞いてる?

数学







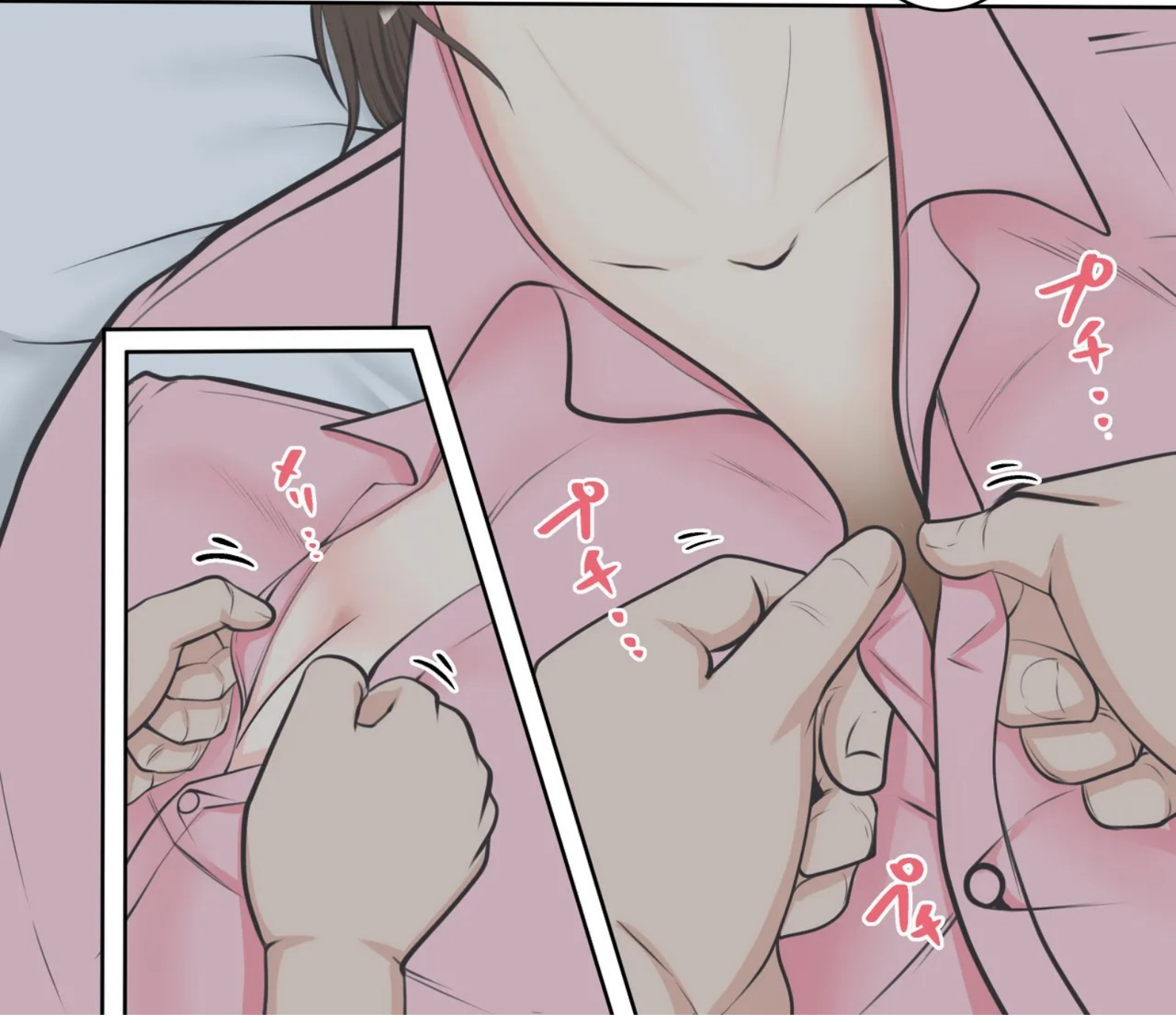






ちよっと  
見るだけ…  
本当に  
ちよっとだけ…

んキ  
んキ  
ついに  
来ちゃった…  
自分を抑えられ  
なかった…



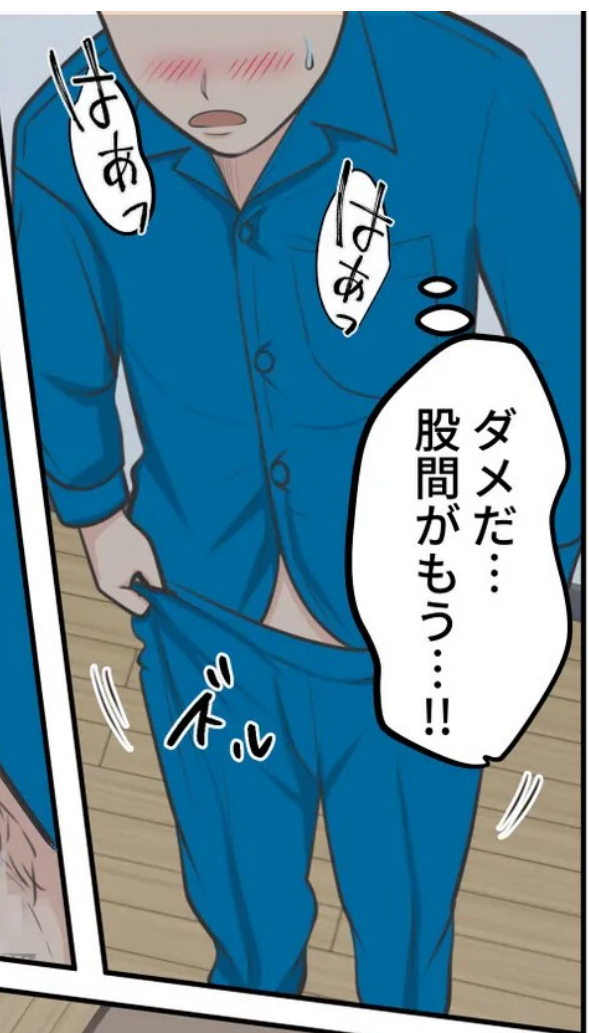
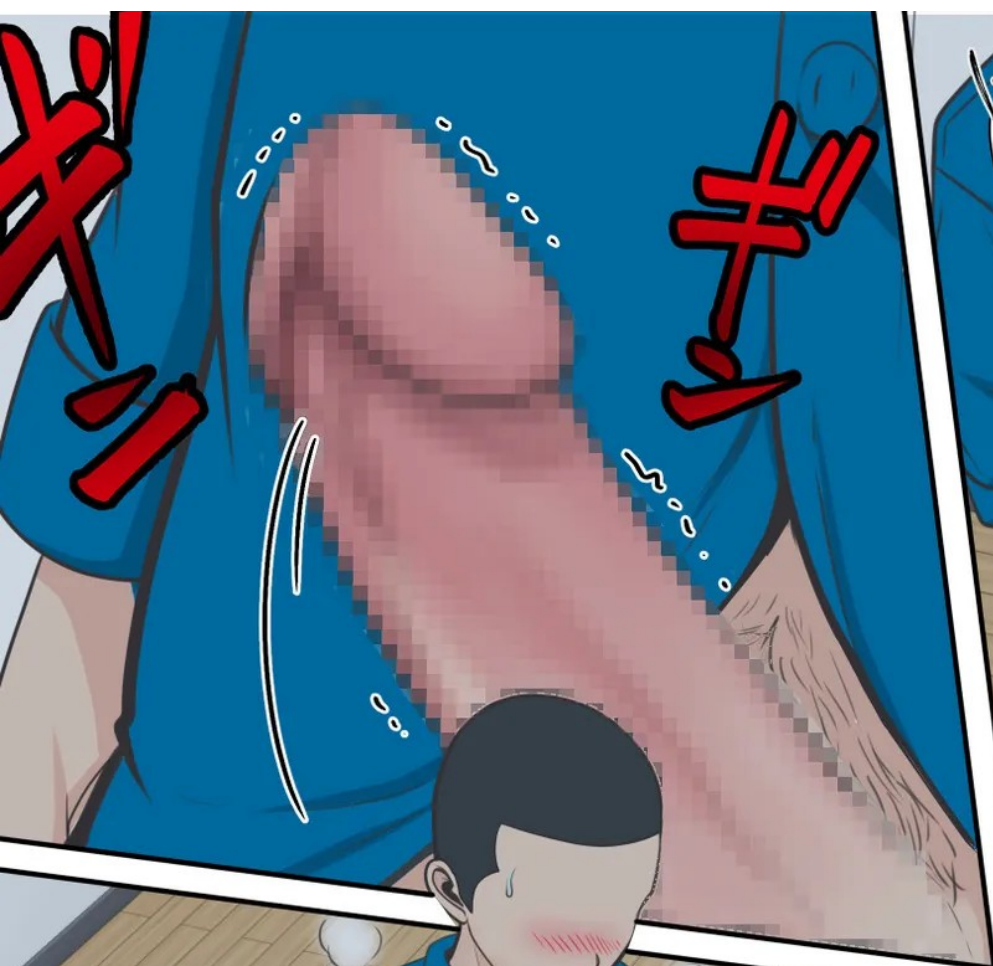
んキ  
んキ

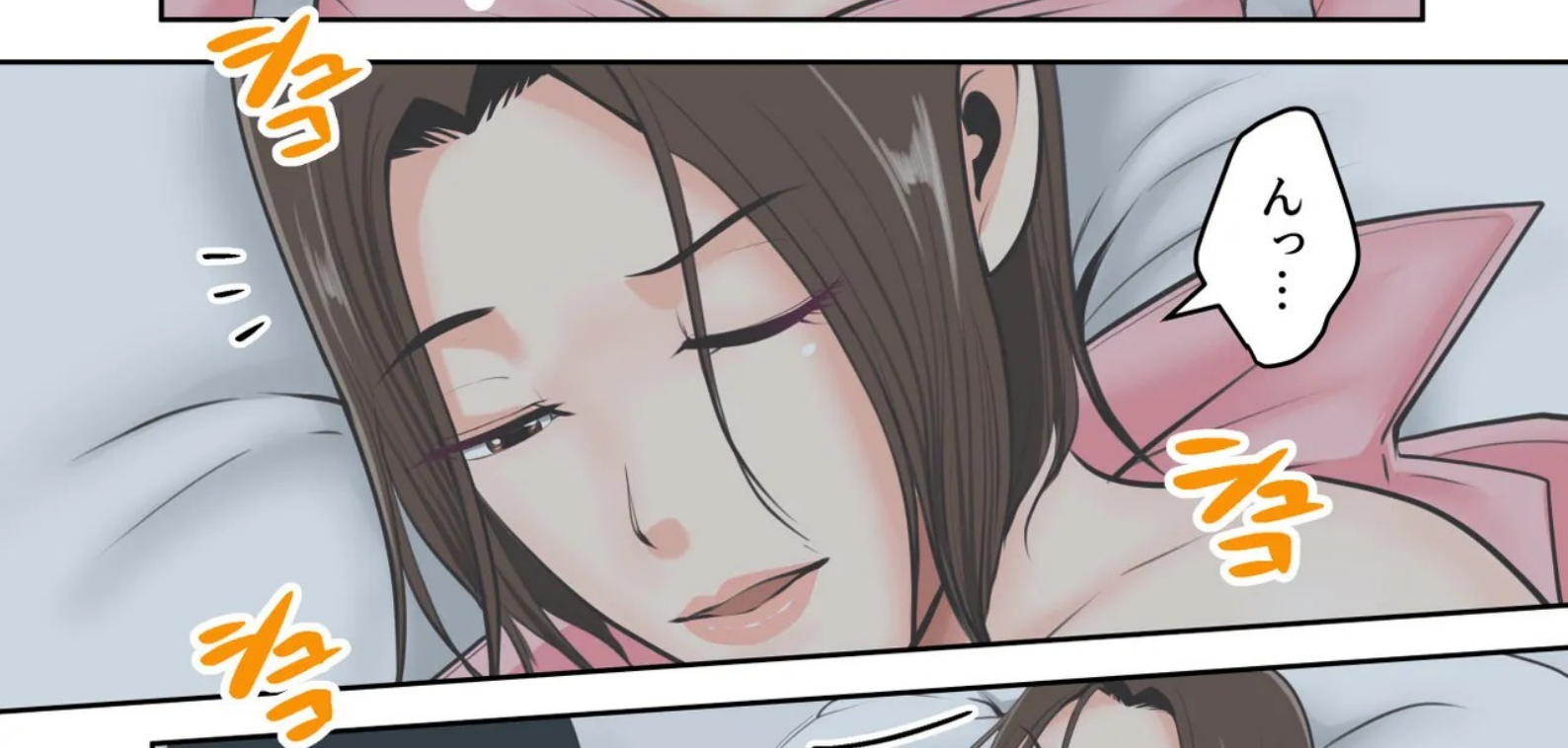
んキ

んキ

んキ









ちよっえっ!!?  
ななにして…

ガ  
ハ  
ッ



ごごめん…  
その…

かーちゃんの  
おっぱい  
気になってさ…

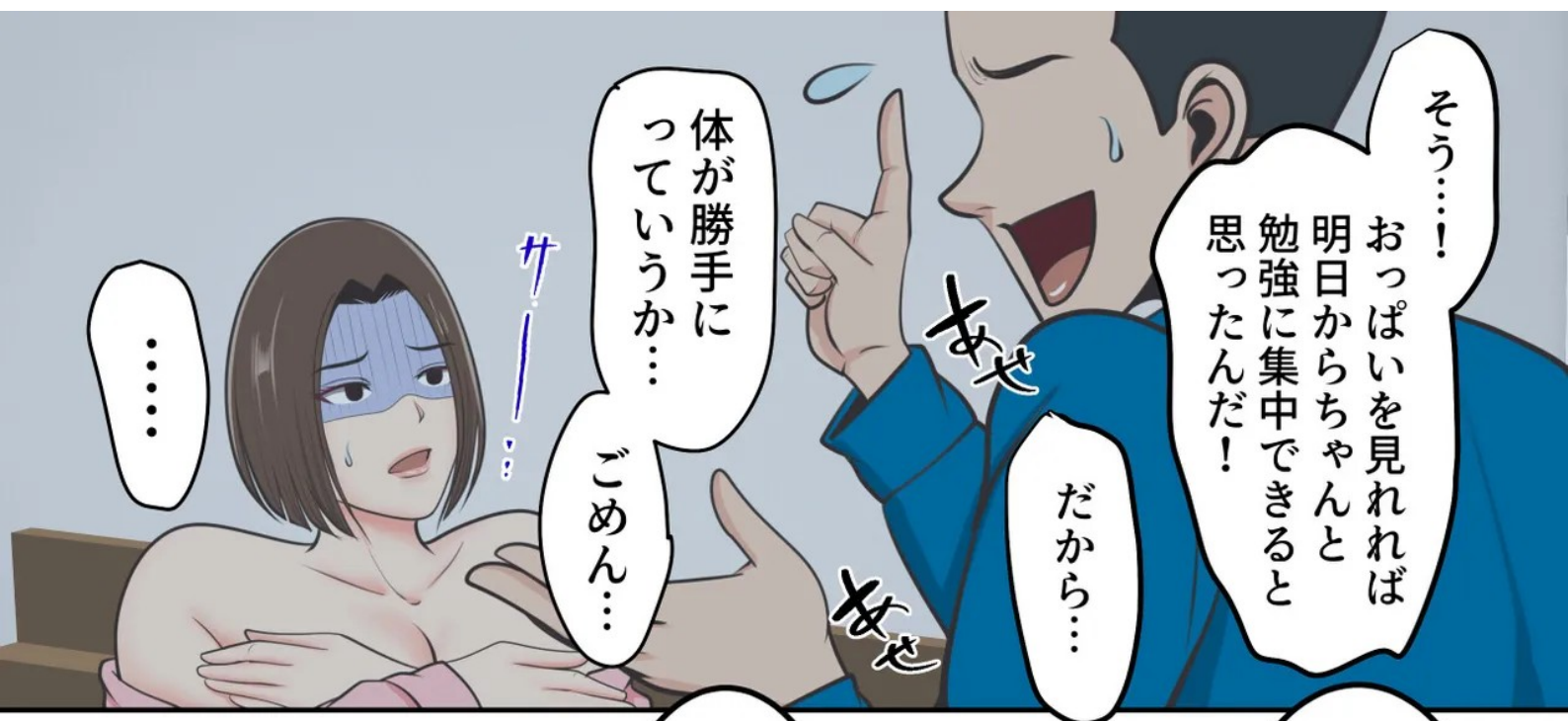
…って  
そのまんまじゃねえか…!!

それで勉強に  
集中できなくて…  
ハハ…



あんた…  
嘘でしょ…

やばい…  
殺される…!!  
何か言い訳を…!!!



そう…!

おっぱいを見れば  
明日からちやんと  
勉強に集中できると  
思ったんだ!

だから…

あせ

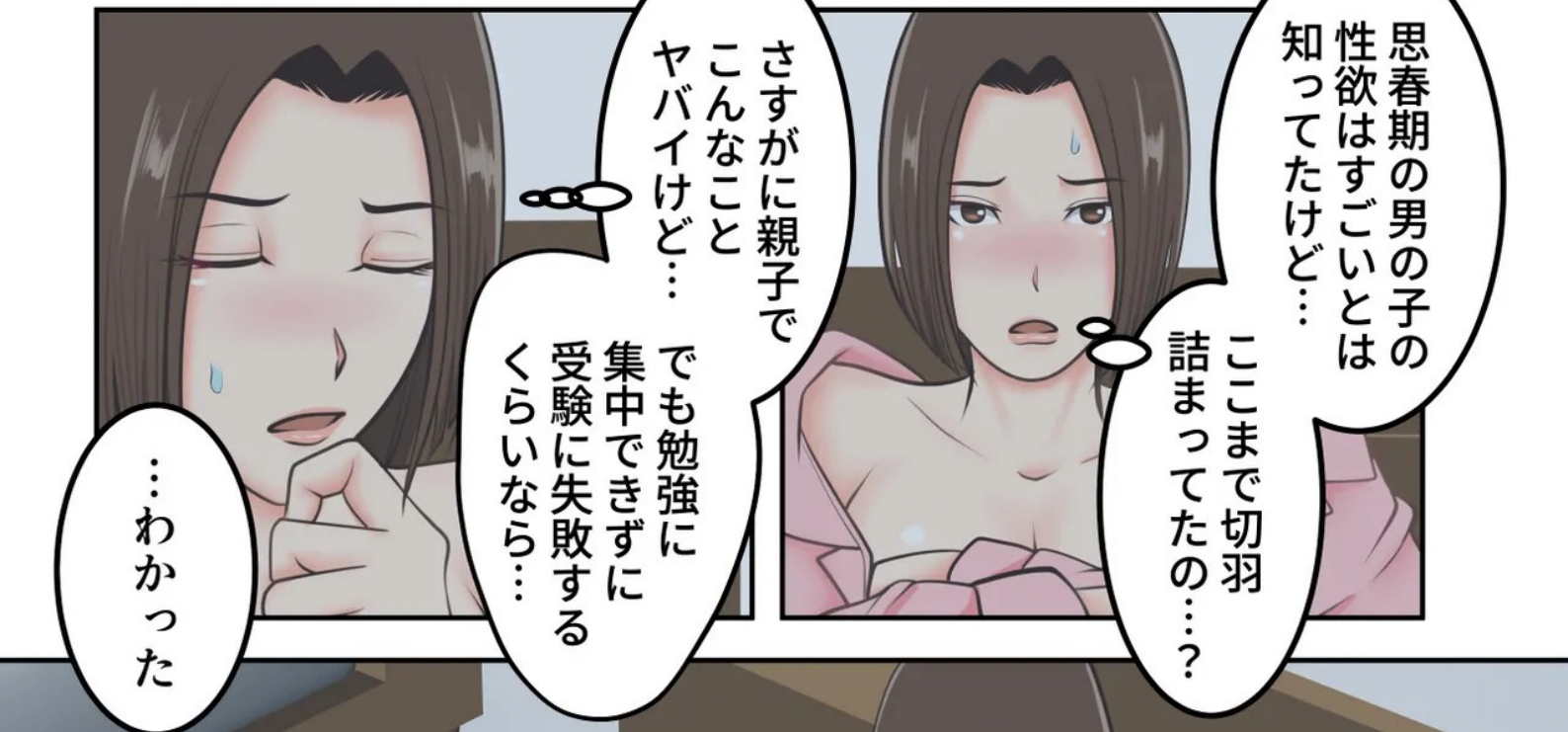
あせ

体が勝手に  
っていうか…

ごめん…

サ…

……



思春期の男の子の  
性欲はすごいとは  
知ってたけど…

ここまで切羽  
詰まっていたの…?

さすがに親子で  
こんなこと  
ヤバイけど…

でも勉強に  
集中できずに  
受験に失敗する  
くらいなら…

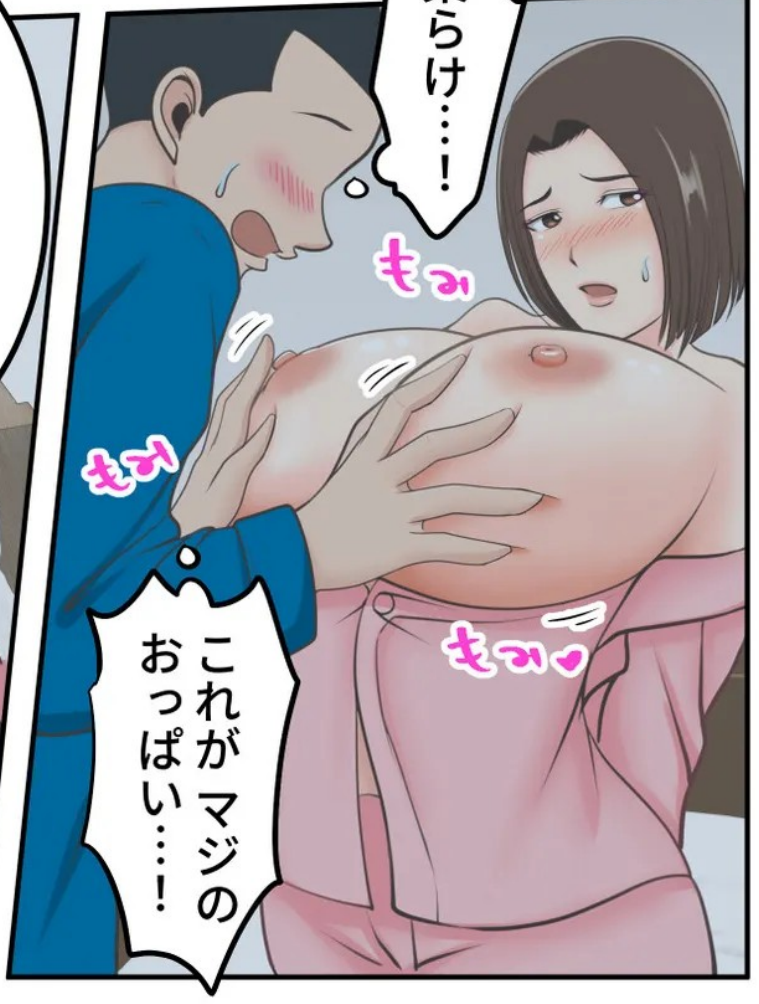
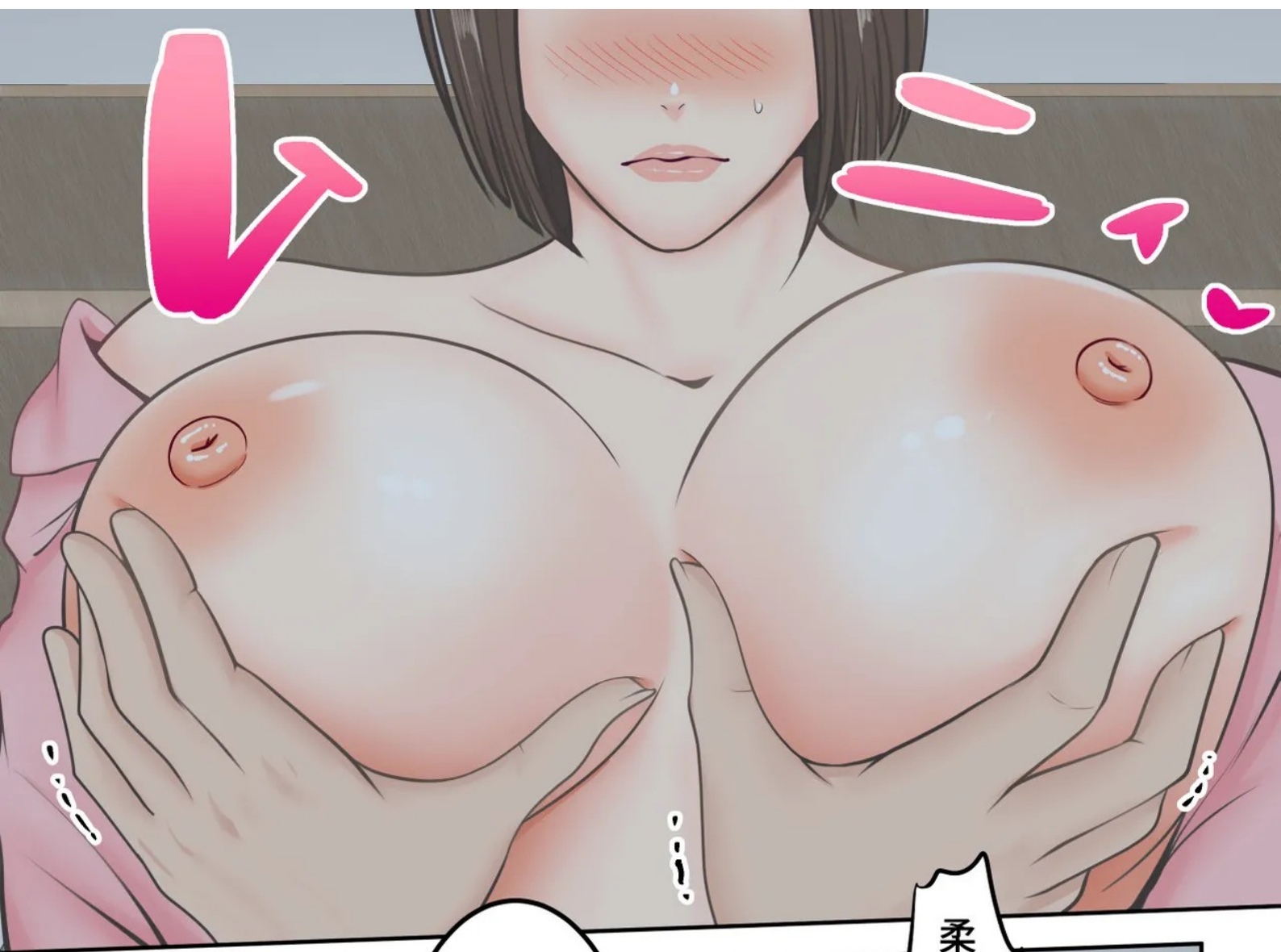
…わかった

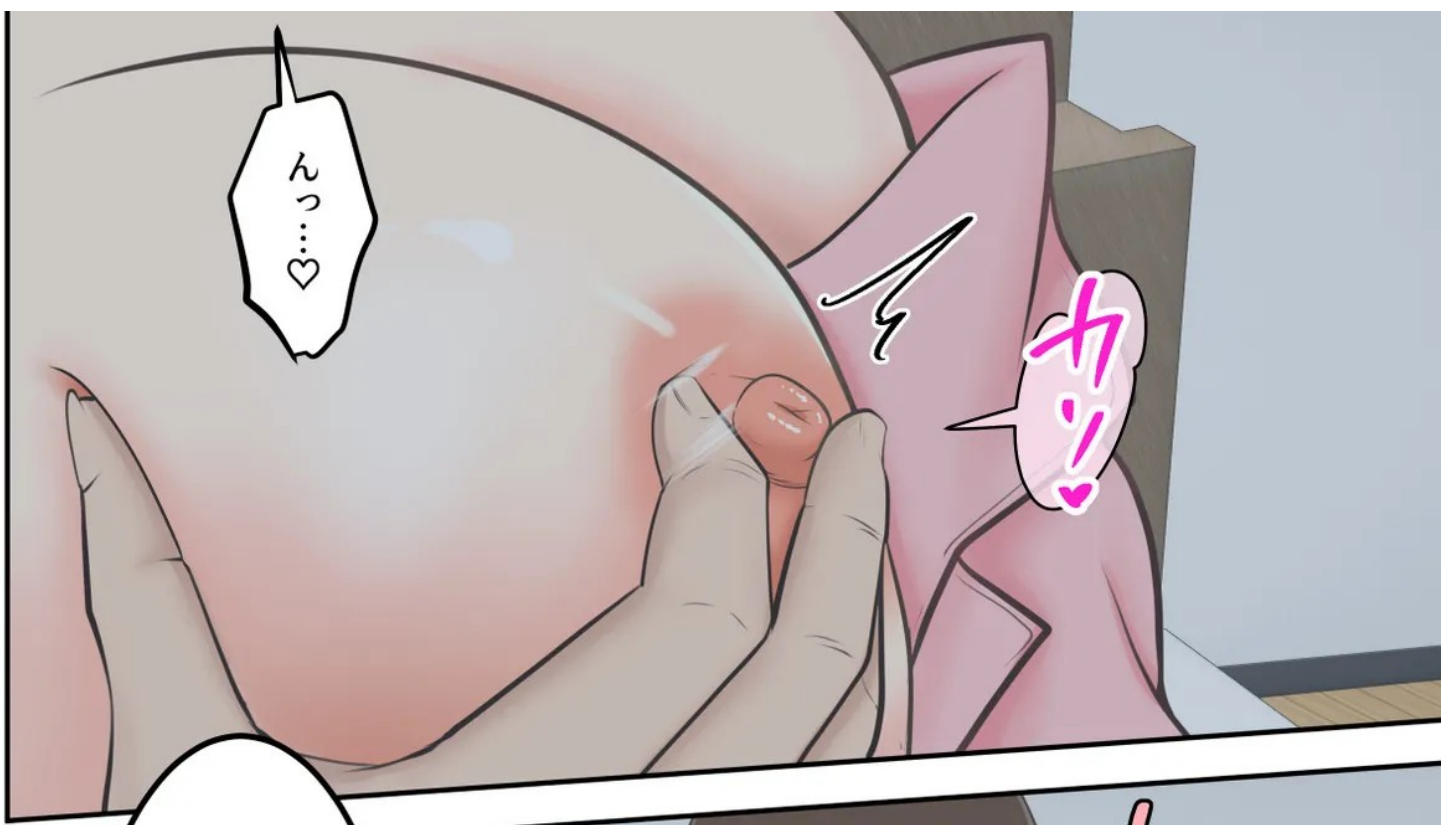


母さん協力  
してあげる

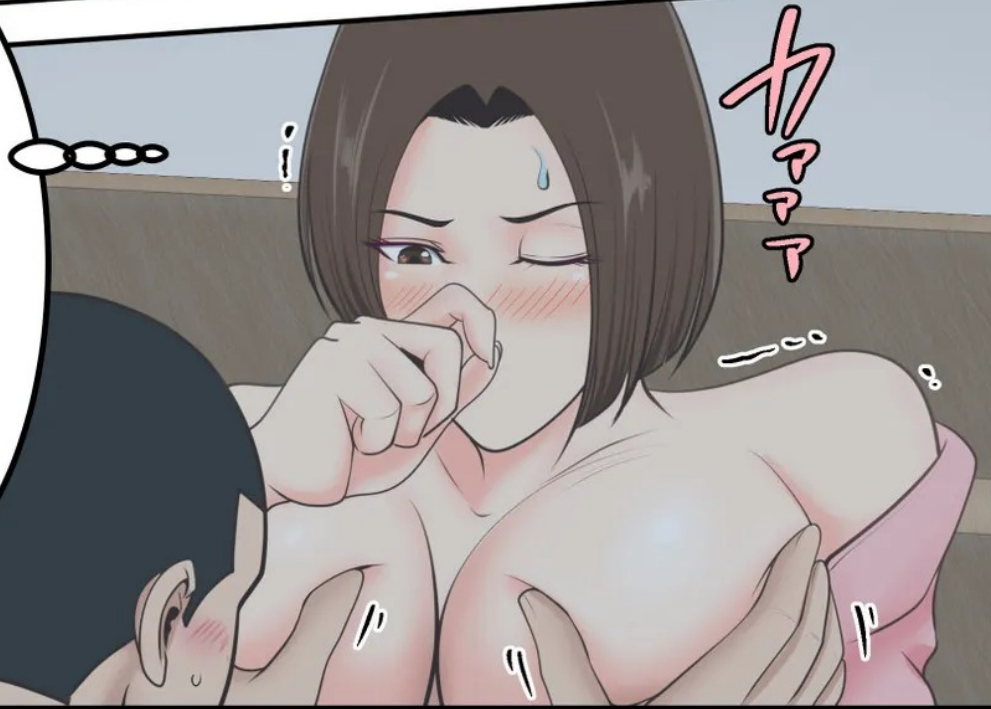
え!?





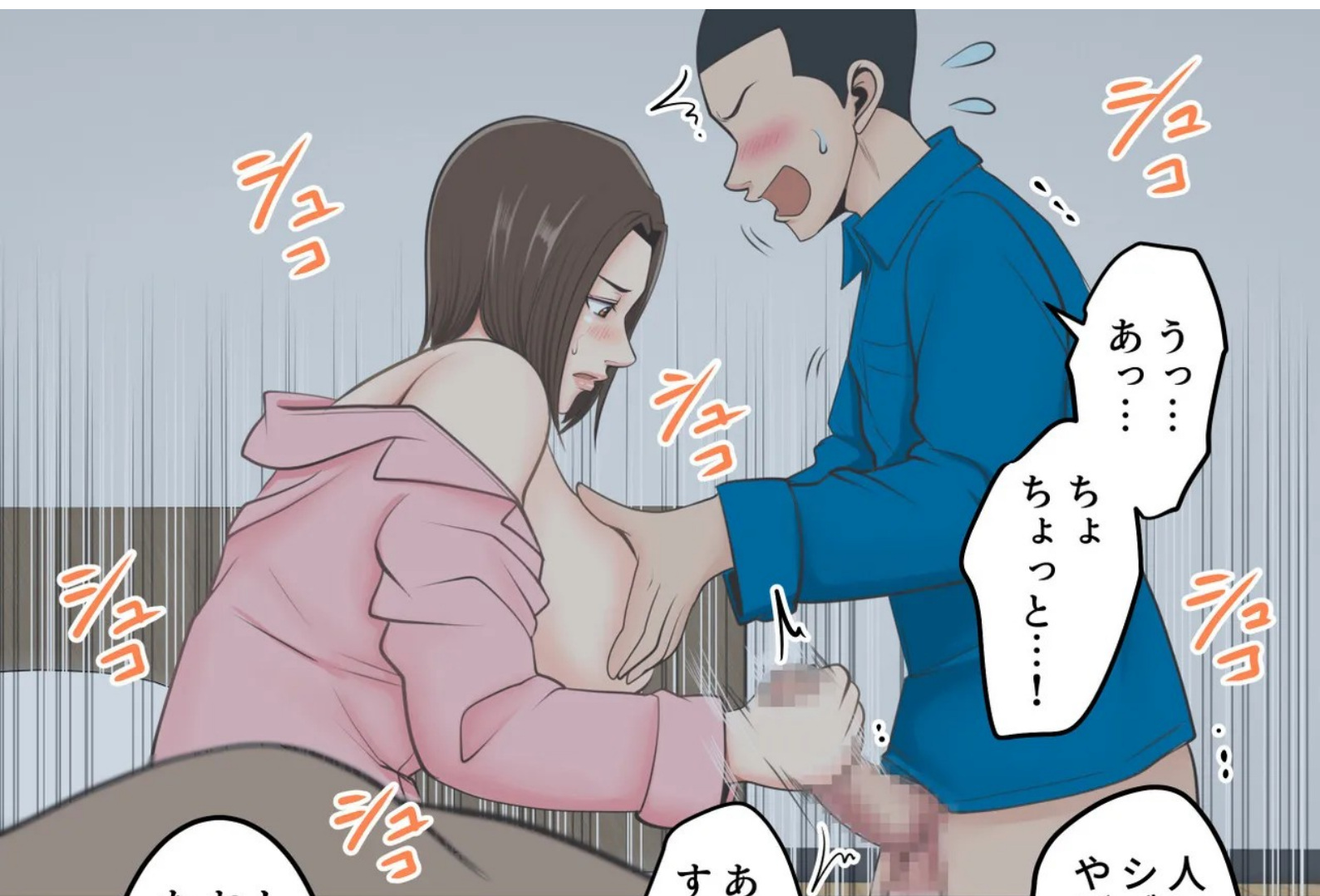


やだ...久しぶりに  
触られたから変な声  
出ちゃった...!!









うっ…  
あっ…  
ちよ  
ちよ  
ちよっど…!

しーっ!  
お父さんが起き  
たら大変よ…!

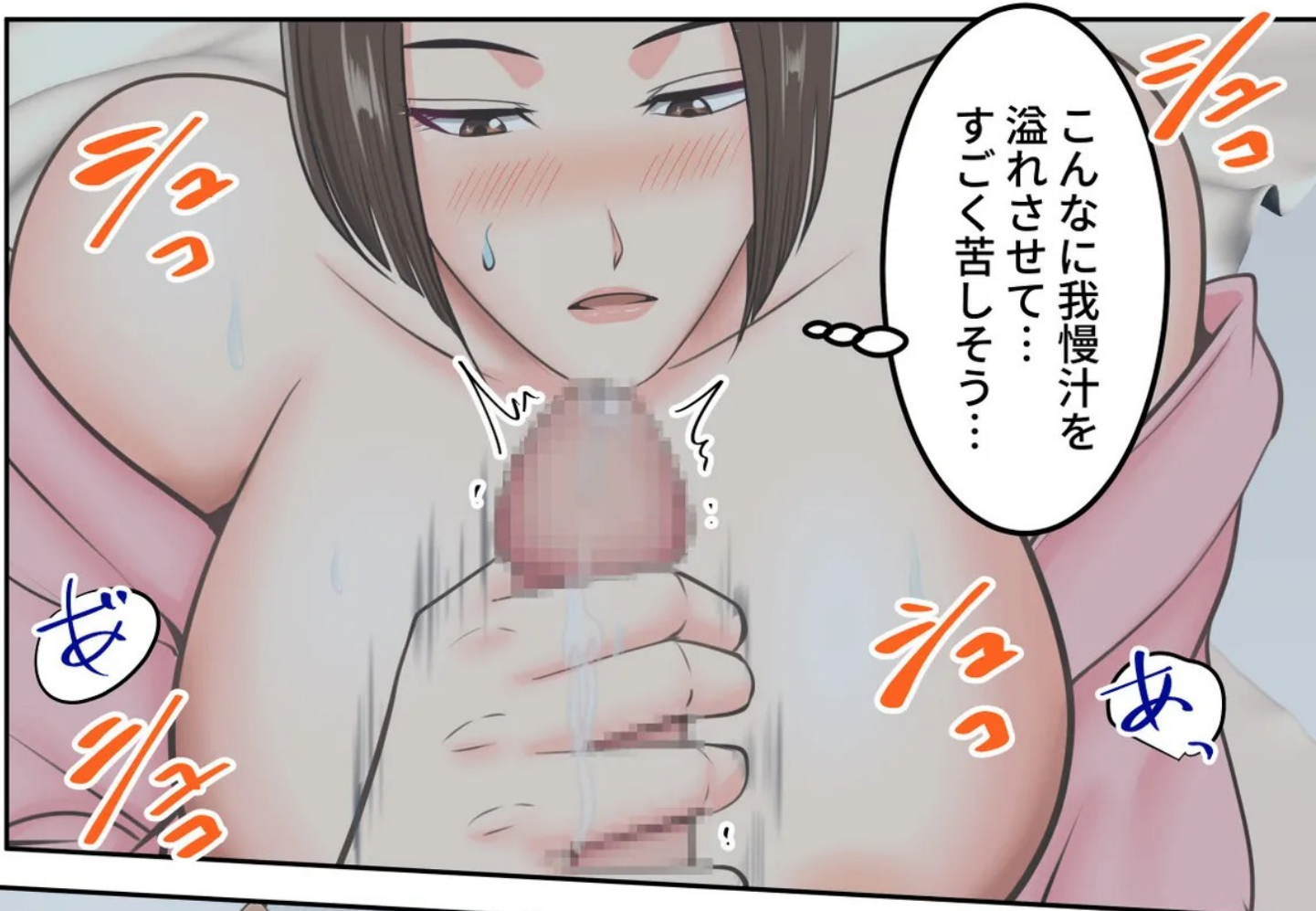
あ…これ…  
すご…!

人に  
シゴかれるの…  
やばい!



ひんやり冷たくて  
細い指の感触が  
こそばゆすぎて…!





こんななに我慢汁を  
溢れさせて…  
すごく苦しそう…



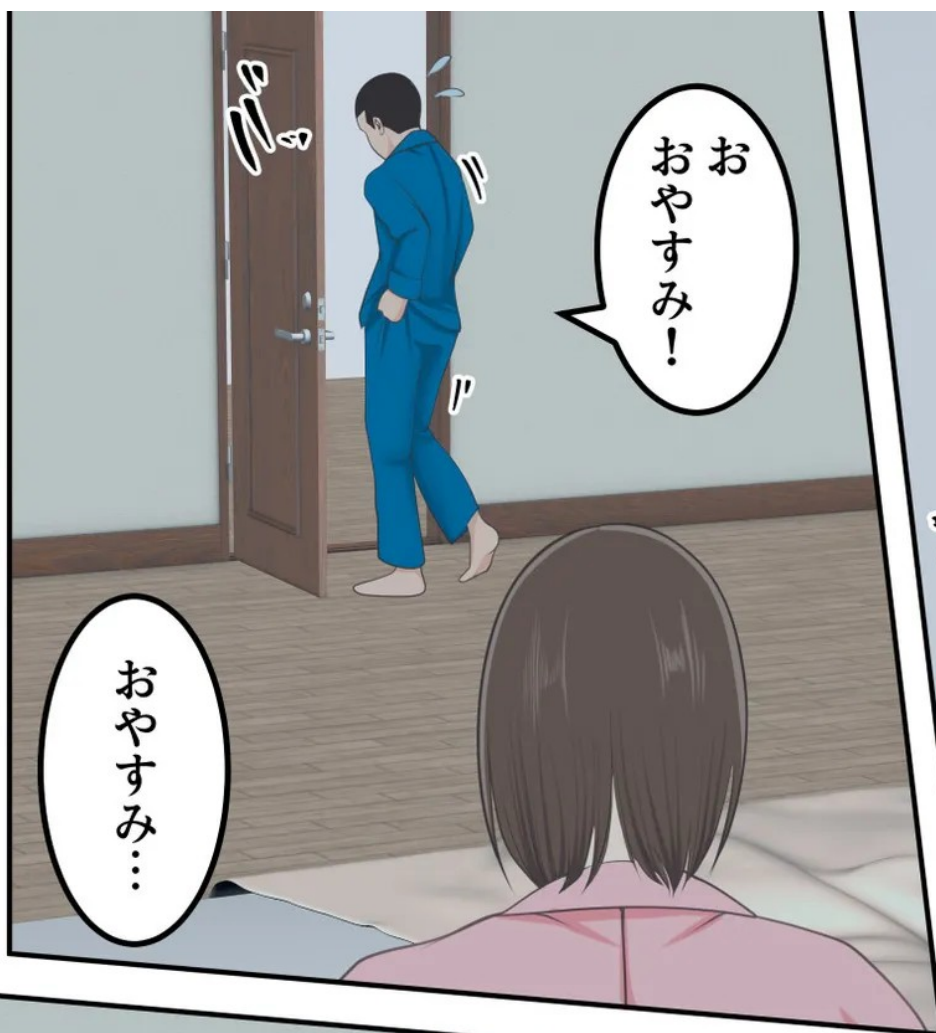
あ…  
イ…ク…ツ!



あっ…も  
もう出る…!

いいわよ…!  
早くイって…!





お  
お  
やすみ!

お  
やすみ…



さ  
さあこれで  
満足でしょ…?  
早く  
部屋に戻って  
ちょうだい!

う  
うん…



カッ  
フ  
3



は  
あ…

は  
あ…

ドンキ  
ドンキ

翌日…

カケル！

新しい問題集  
買ってきたから  
今日からこっちも  
やりましょ！

いつも  
通りに…

げえ  
まじかよ…

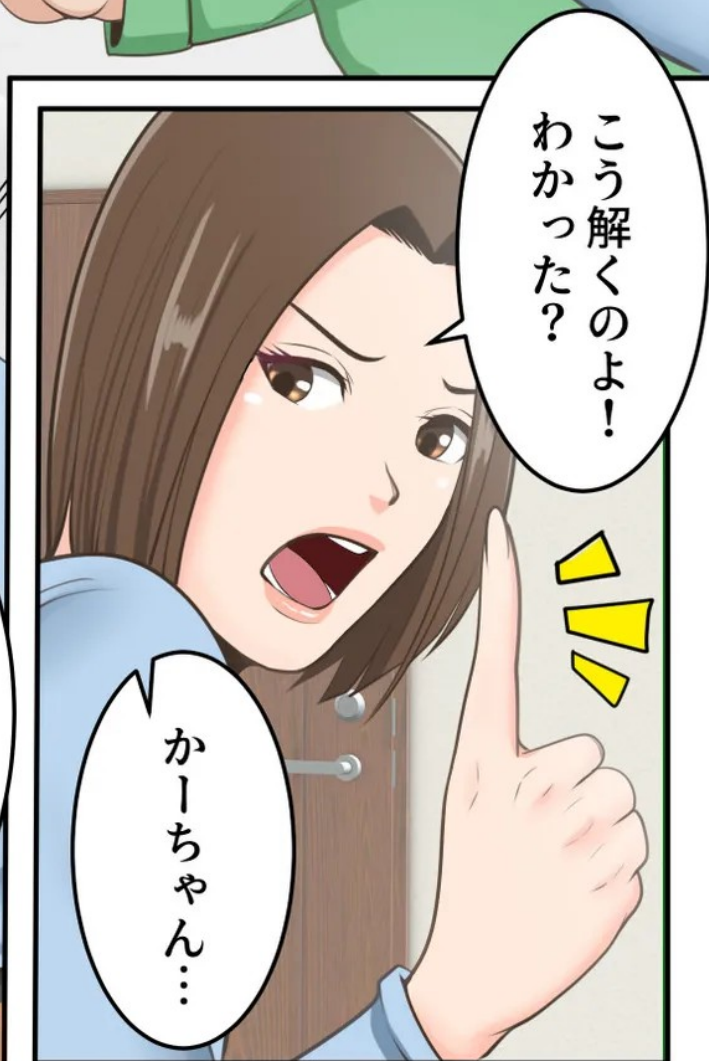
ほら早く  
始めるわよ！

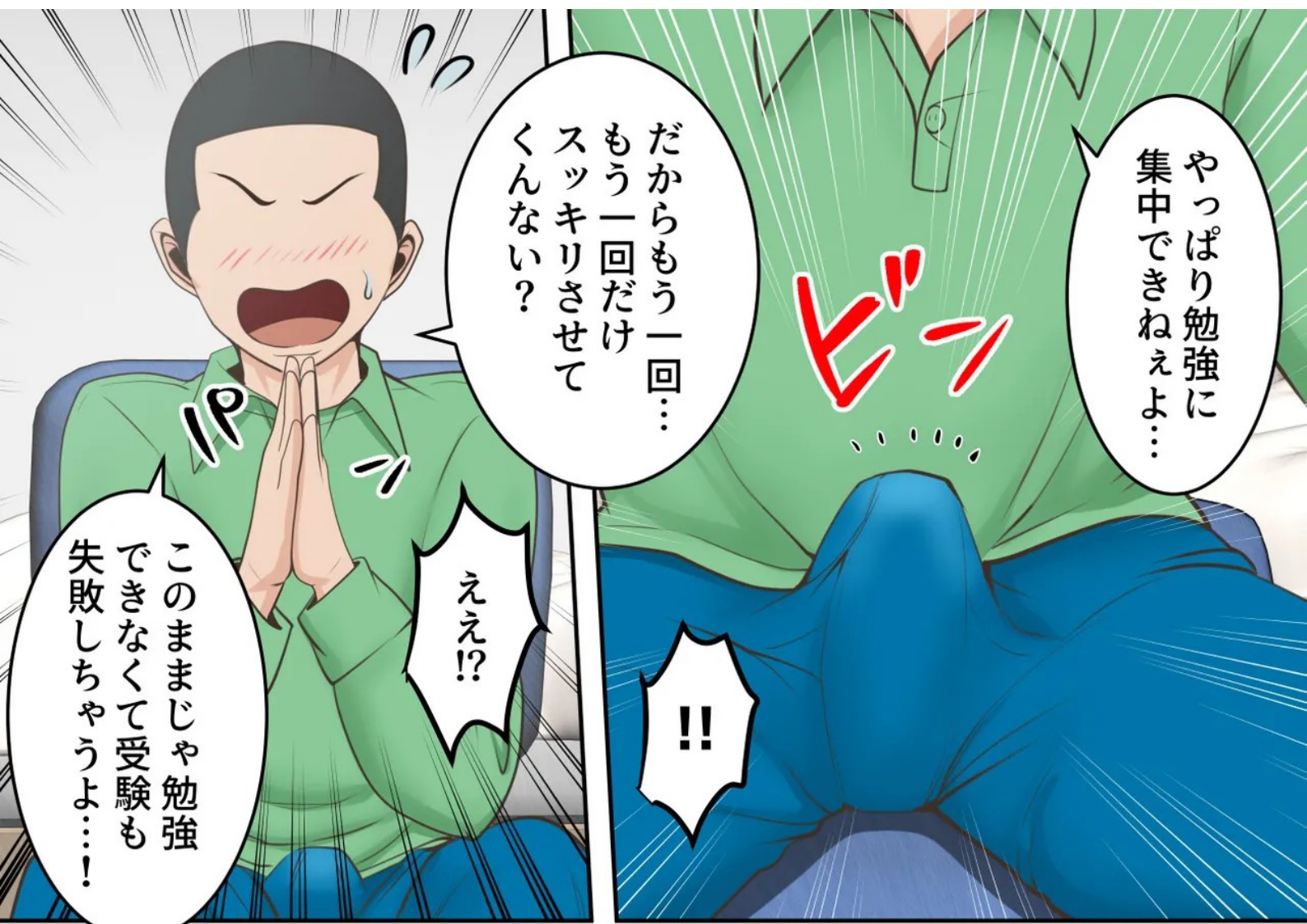
わからない  
ところは  
お母さんが教えて  
あげるから！

昨日あんなことが  
あったのに  
かーちゃんは普通  
だな…

俺は昨日のことを  
思い出して落ち着か  
ないってのに…

ん  
わっかんねえ…





やっぱり勉強に  
集中できねえよ…

だからもう一回…  
もう一回だけ  
スッキリさせて  
くんない？

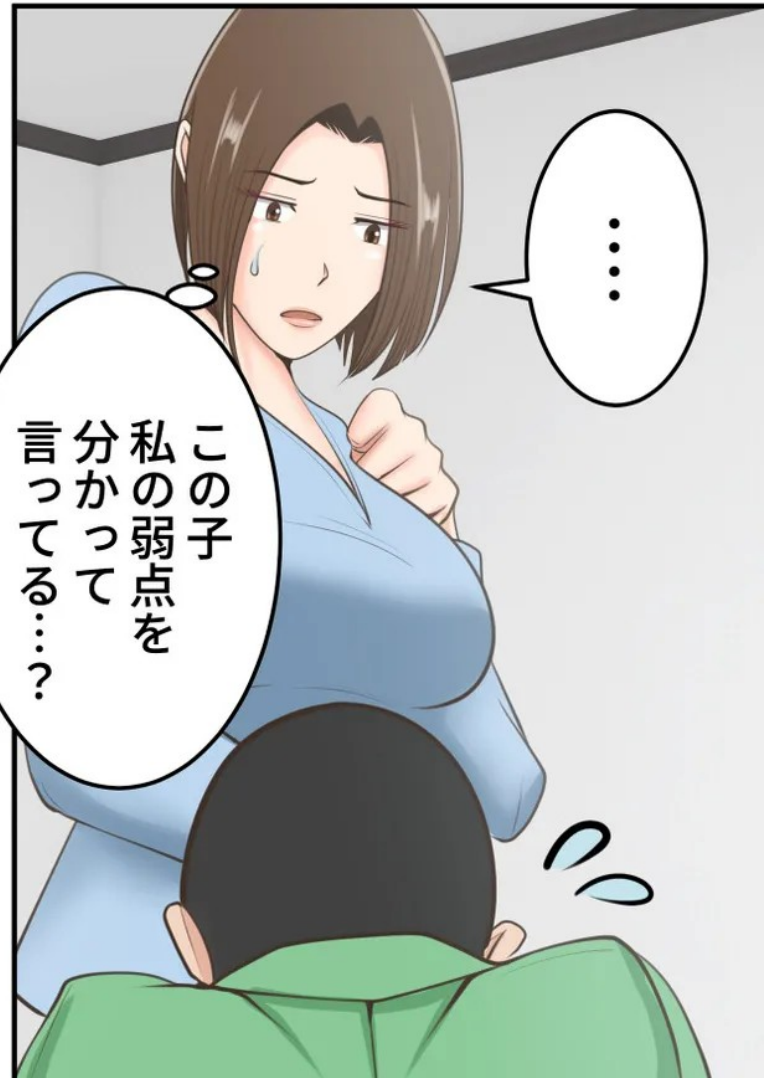
ええ!?

このままじゃ勉強  
できなくて受験も  
失敗しちゃうよ…!



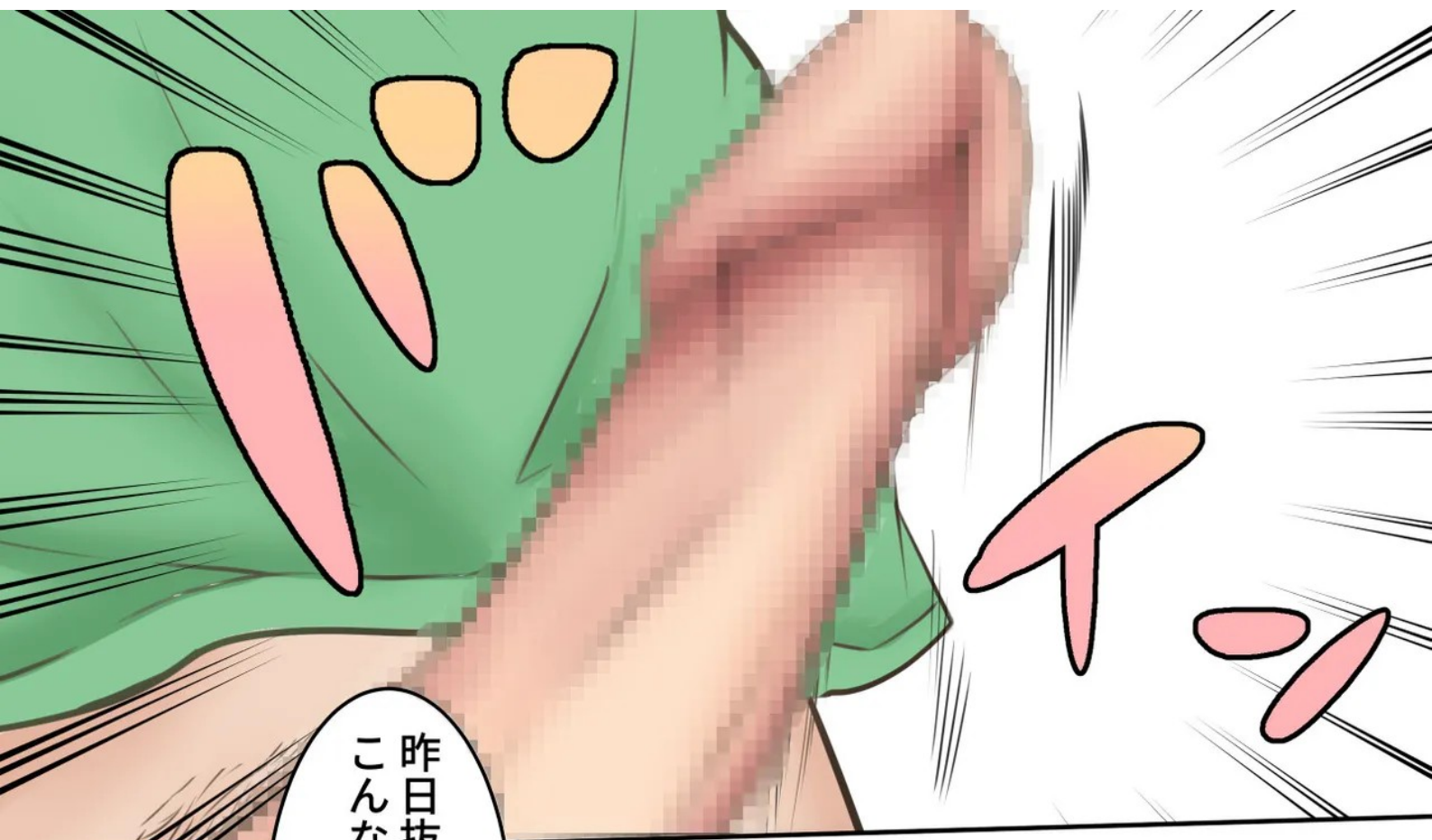
しかたない…  
手短かにね…

でも私も…



…

この子  
私の弱点を  
分かって  
言ってる…?



昨日抜いたのに  
こんなに力チ力チ…

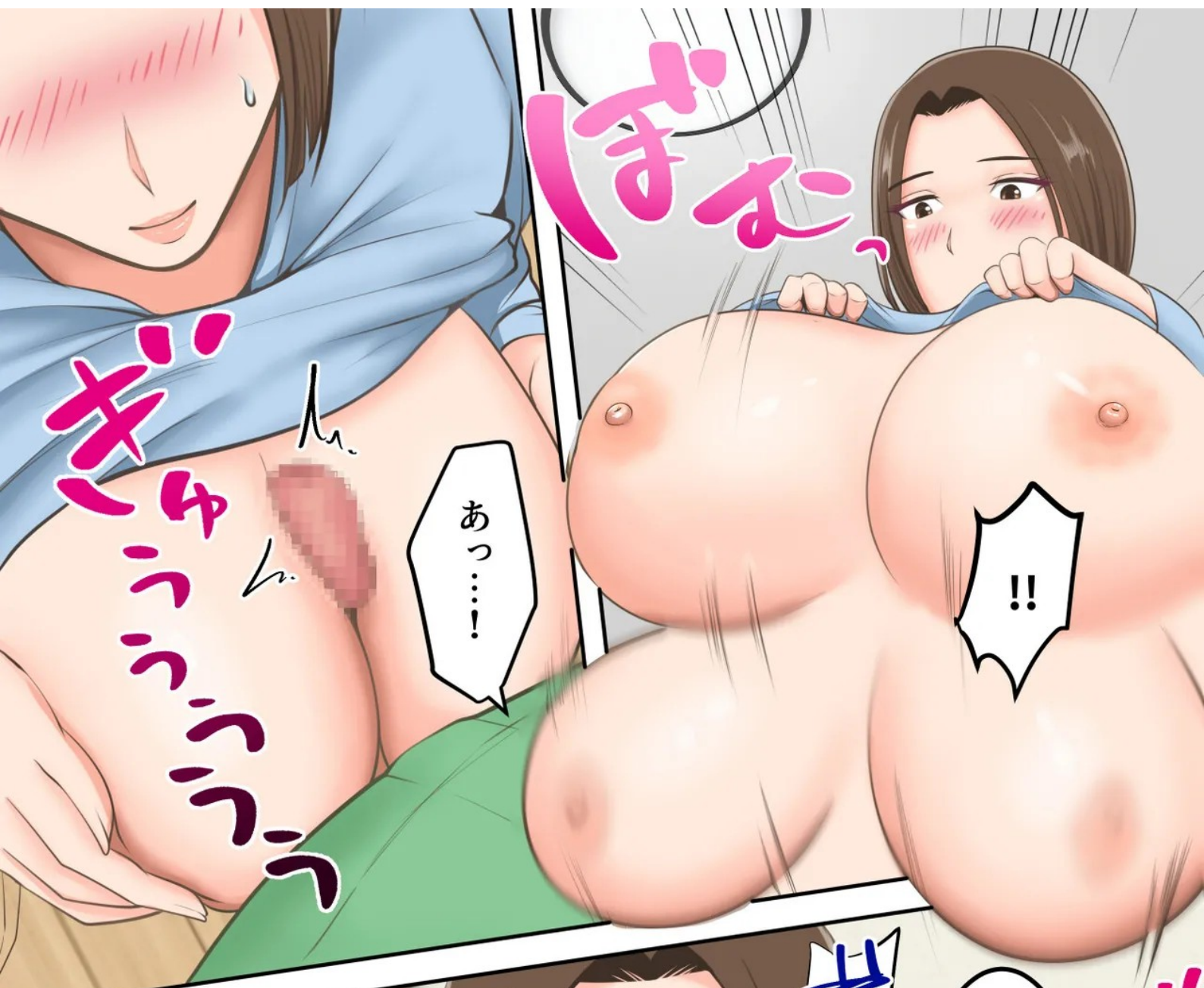
若さって  
スゴいわ…

い



あ





ぽん

ぎゃん  
しゃん  
らん  
らん  
らん  
らん

あっ……!

!!



あ

気持ちいい?

ああっ……  
あああ……

あ

しゃん  
らん

しゃん  
らん

しゃん

あっ...それ...  
エグいって...!

精子と汗の  
混じった匂い...

おちんちんの熱が  
胸を伝わってきて  
変な気分になって  
きちゃう...

ぐわっ

うあ

あ

しゅわ

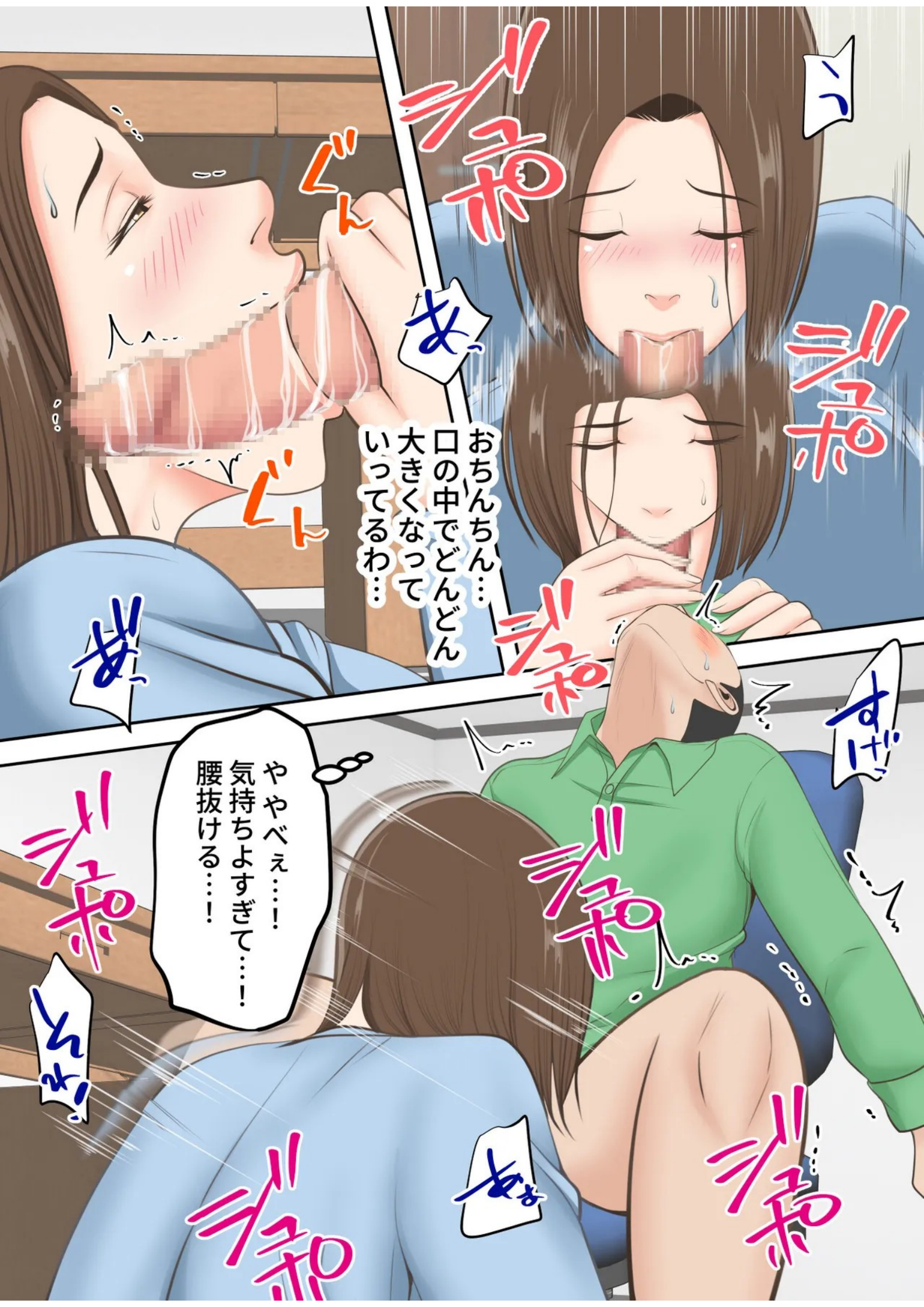
は

あ

しゅわ

あ





おちんちん...!  
口の中でどんどん  
大きくなって  
いってるわ...!

ややべえ...!  
気持ちよすぎて...!  
腰抜ける...!

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

おちんちん

ぐん

ぐん

おちんちん

おちんちん



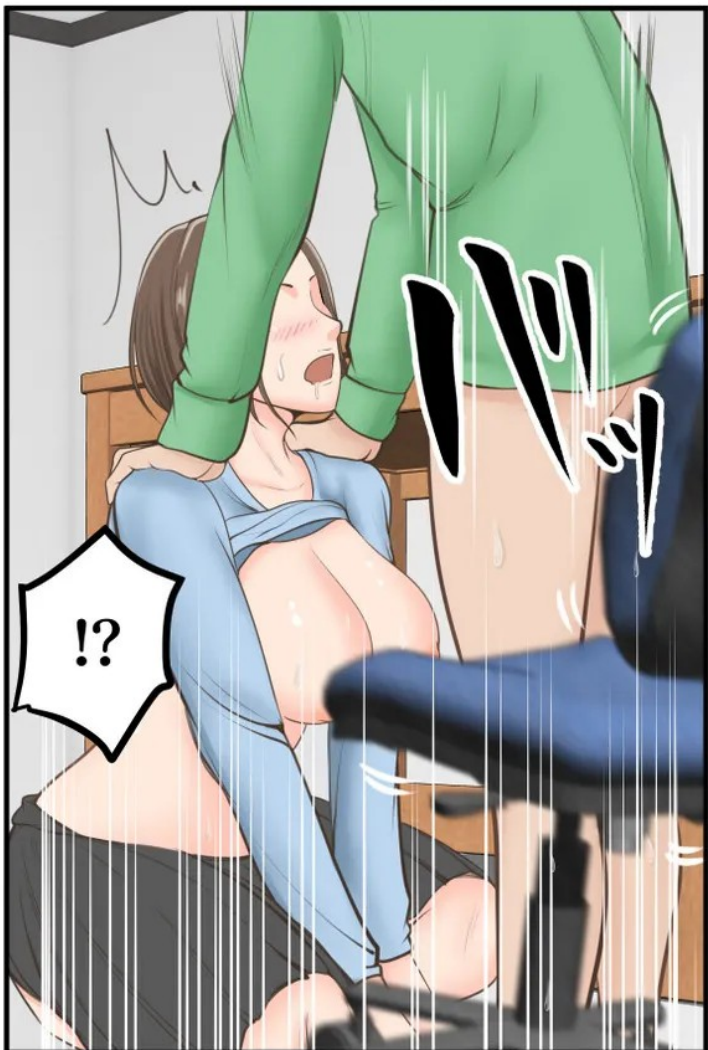
喉の奥まで  
おちんちんが  
届いちやう…

ズボ

ズボ

んっんんっ…

ズボ



!?



こんなの…  
ダメだっ…もう  
我慢できねえ…!

いっほっ

いっほっ

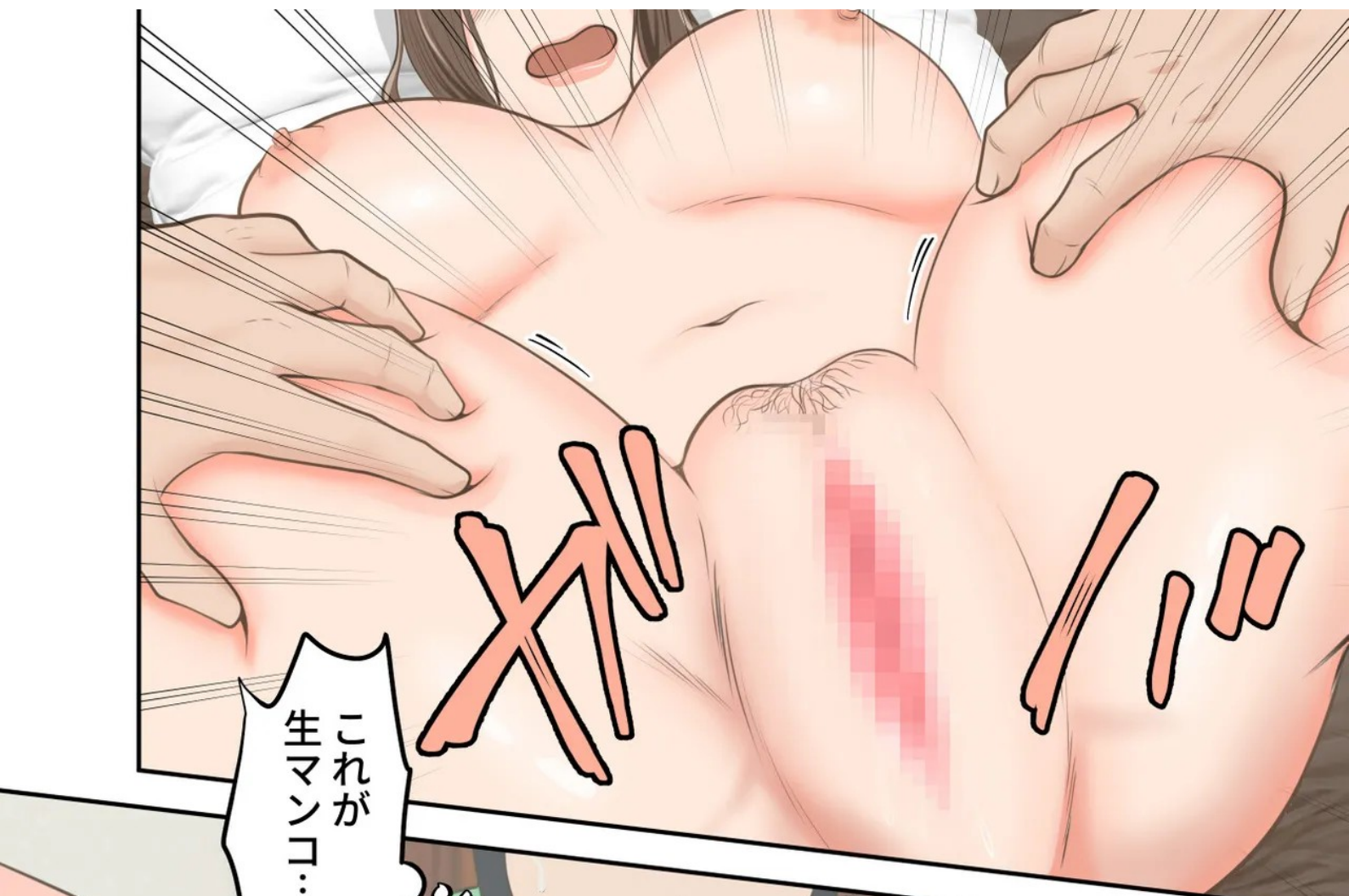
は

いっほ



ちよ  
ちよっと!  
それは...

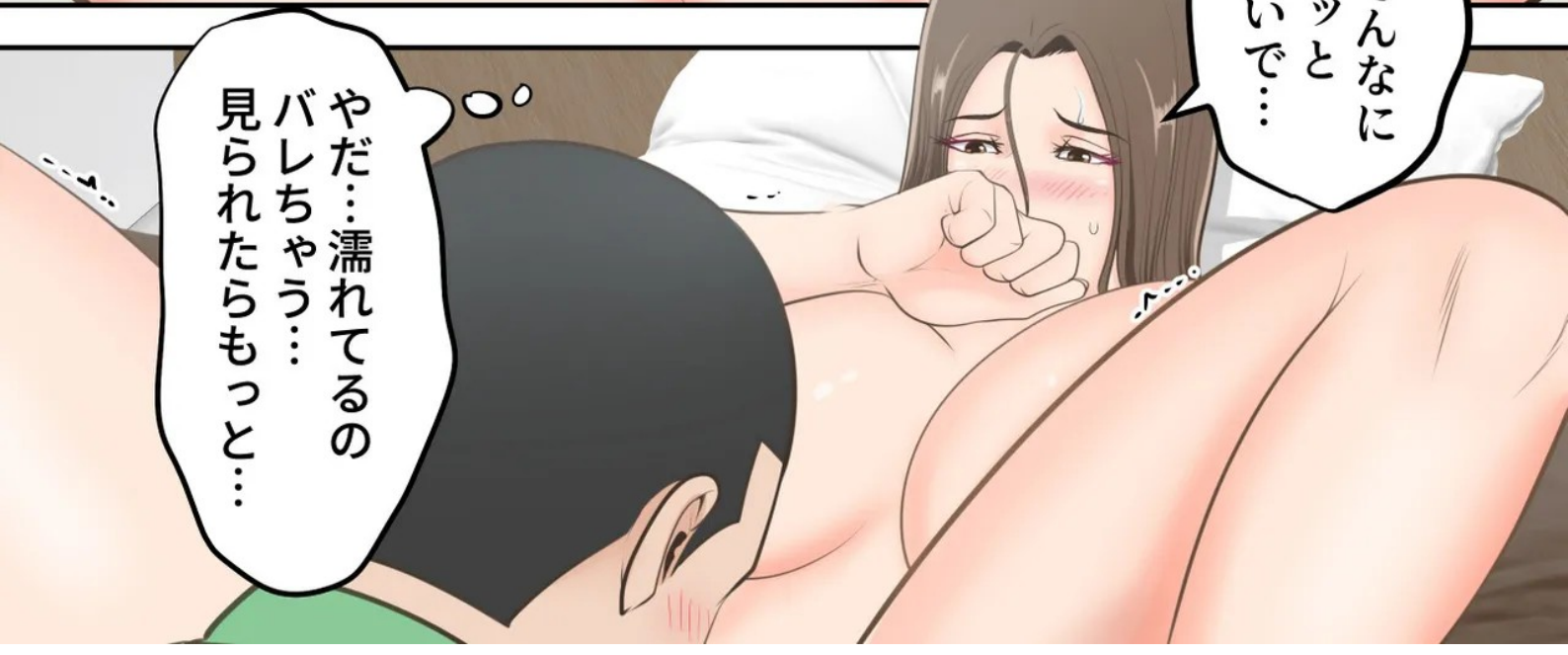




これが  
生マンコ……!

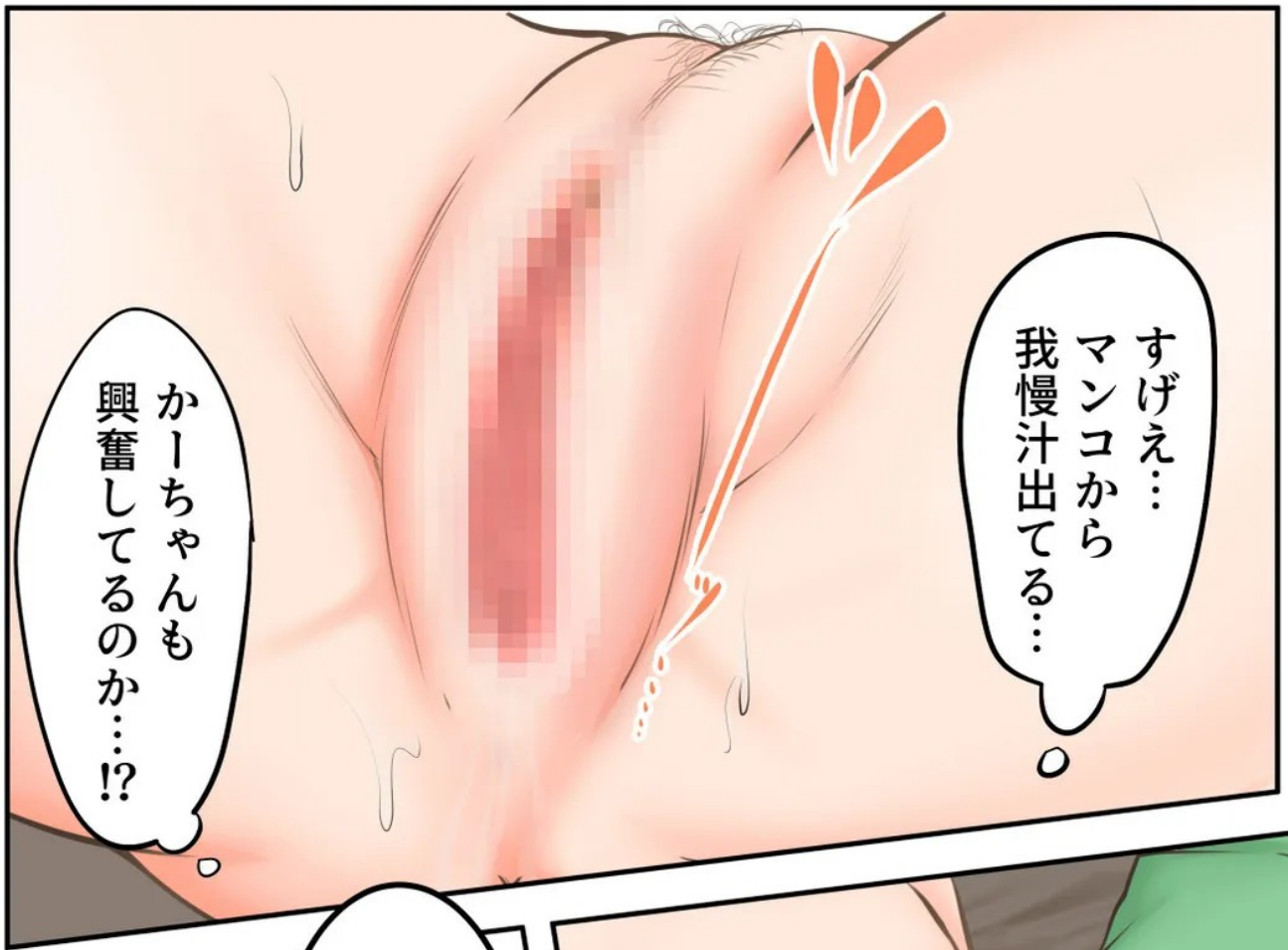


は



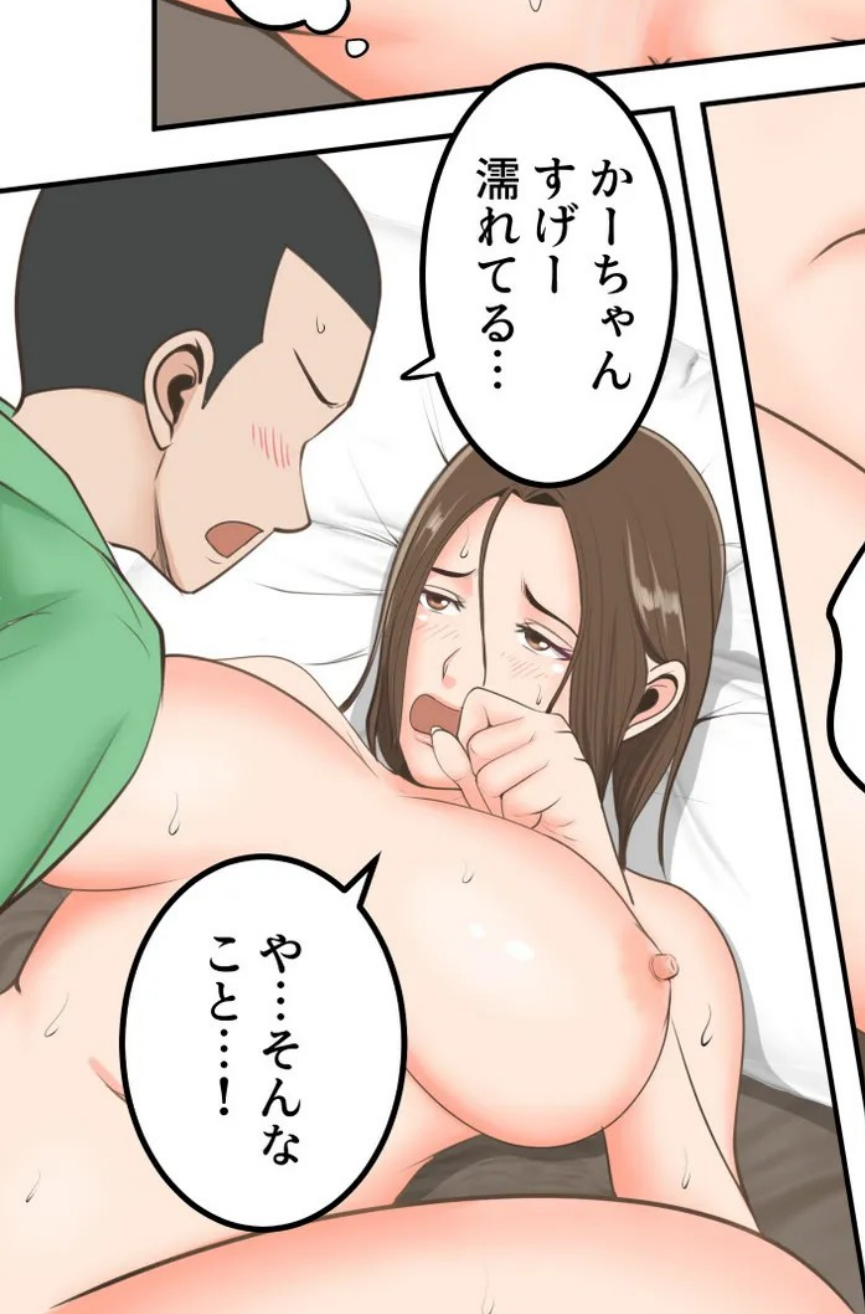
そそんなに  
ジーツと  
見ないで……

やだ……濡れてるの  
バレちゃう……  
見られたらもっと……



かーちゃんも  
興奮してるのか…!?

すげえ…  
マンコから  
我慢汁出てる…



かーちゃん  
すげー  
濡れてる…

や…そんな  
こと…!



あっ…

ちゅく





どうしよう……!!  
気持ちよくて……  
汁が溢れ出ちゃう!!

びんく!

ちゅ

ちゅ

ちゅ

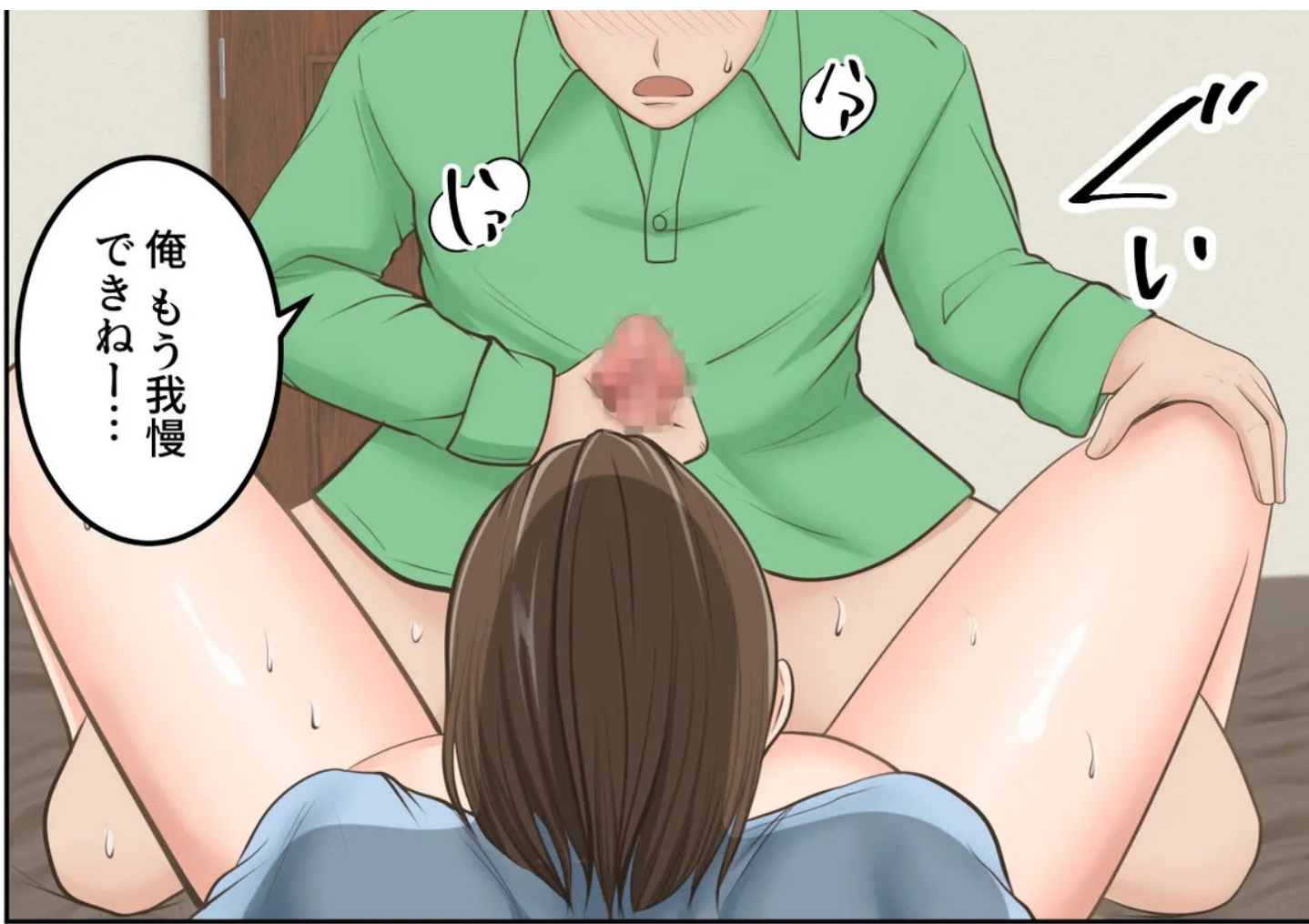
ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ



俺もう我慢  
できねー！...

グー



グー...

じ



え...カケル...!?  
それは流石に...!!

グー...



あぁっ!

久々の…  
おつきすぎて…!!

あ

あ

ん

ん



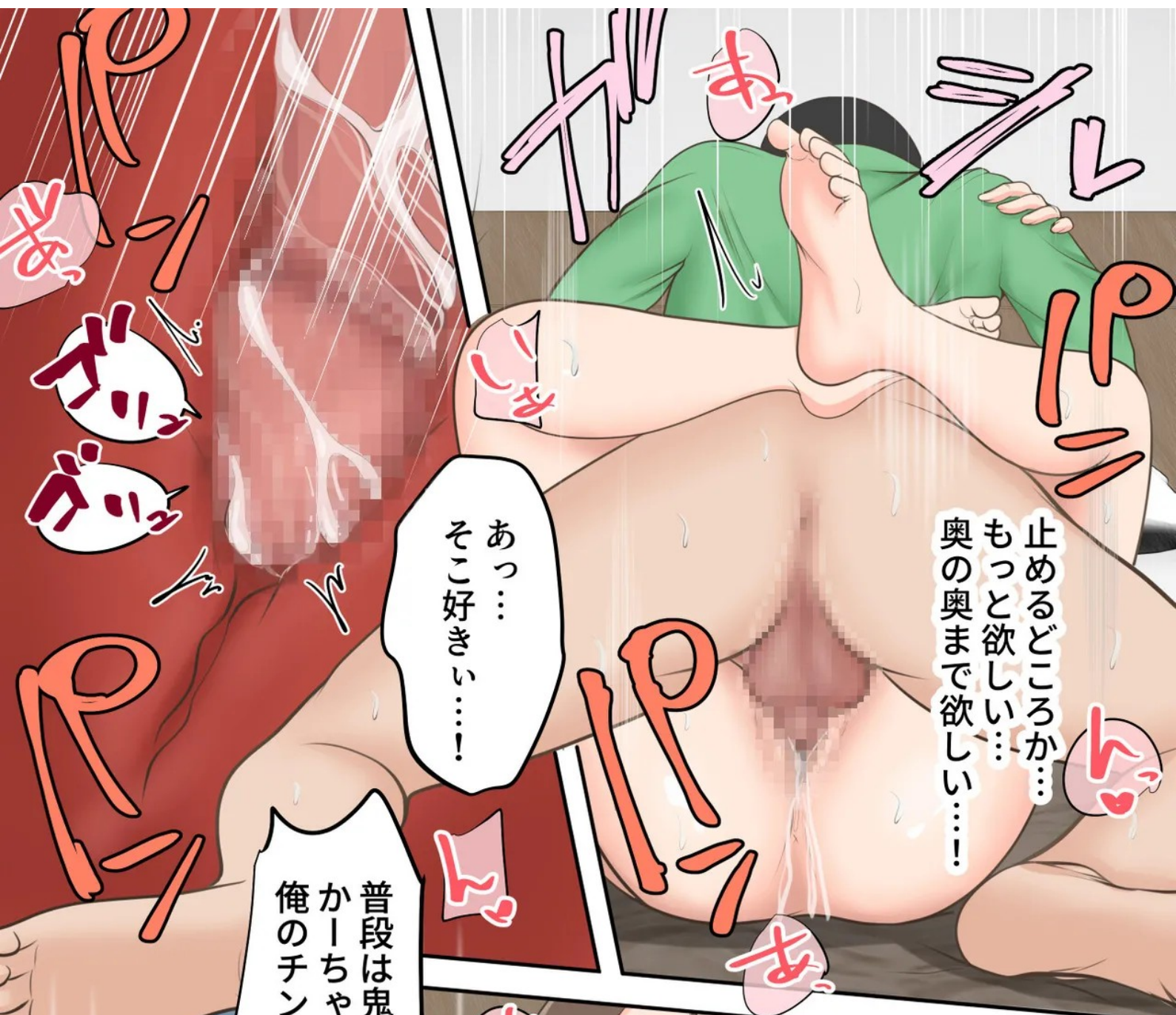
うあっ…  
マンコ…

すげっ…  
気持ちいいっ…

あんんっ…  
激しっ…

久しぶりの  
おちんちんの侵入に…  
おまんこがビクビク  
喜んじゃってる…!!

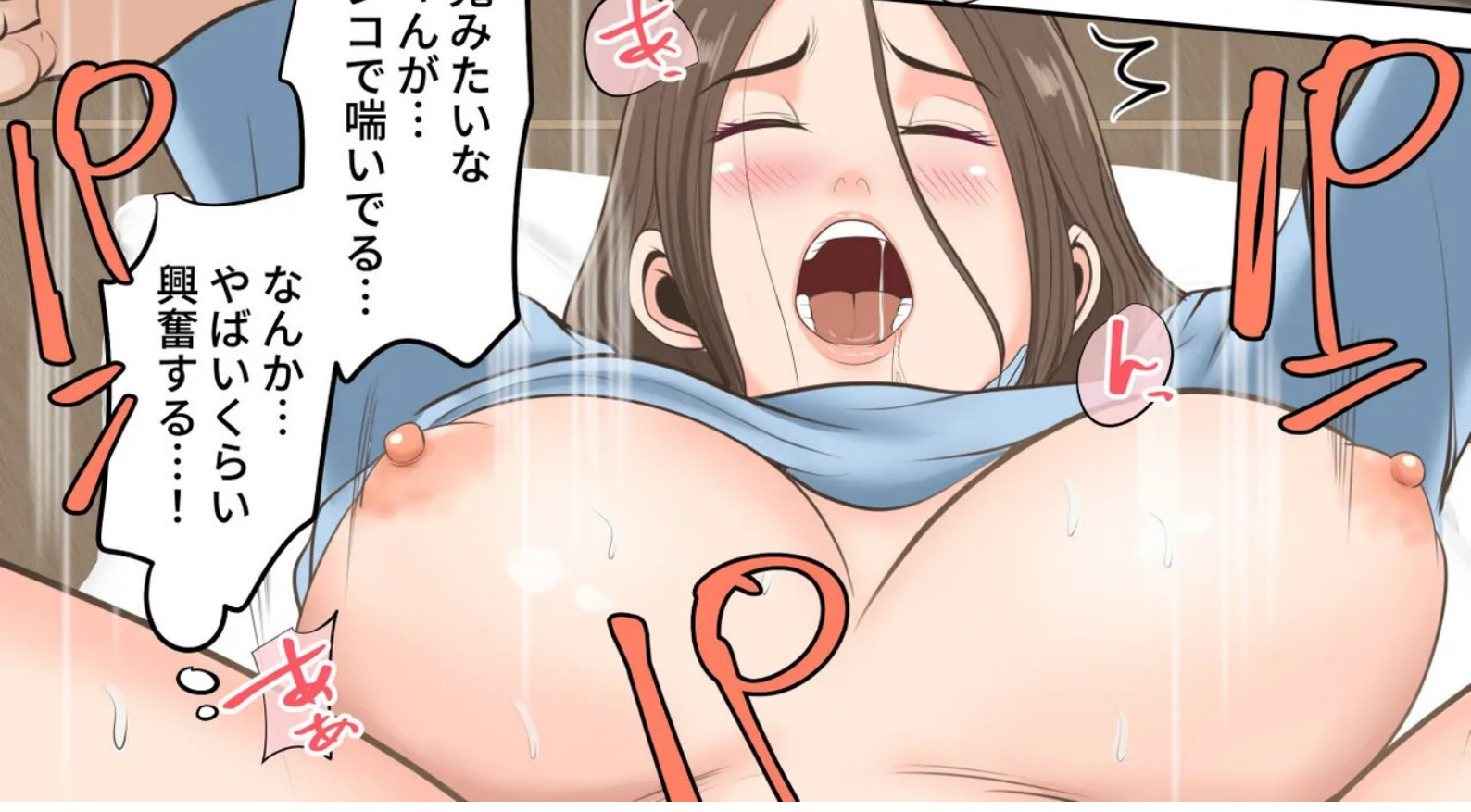
ダメなことなのに…  
気持ちよくなって  
抵抗できない…!!



止めるどころか…  
もっと欲しい…  
奥の奥まで欲しい…!

あっ…  
そこ好き…!!

普段は鬼みみたいな  
かーちゃんか…  
俺のチンコで喘いでる…

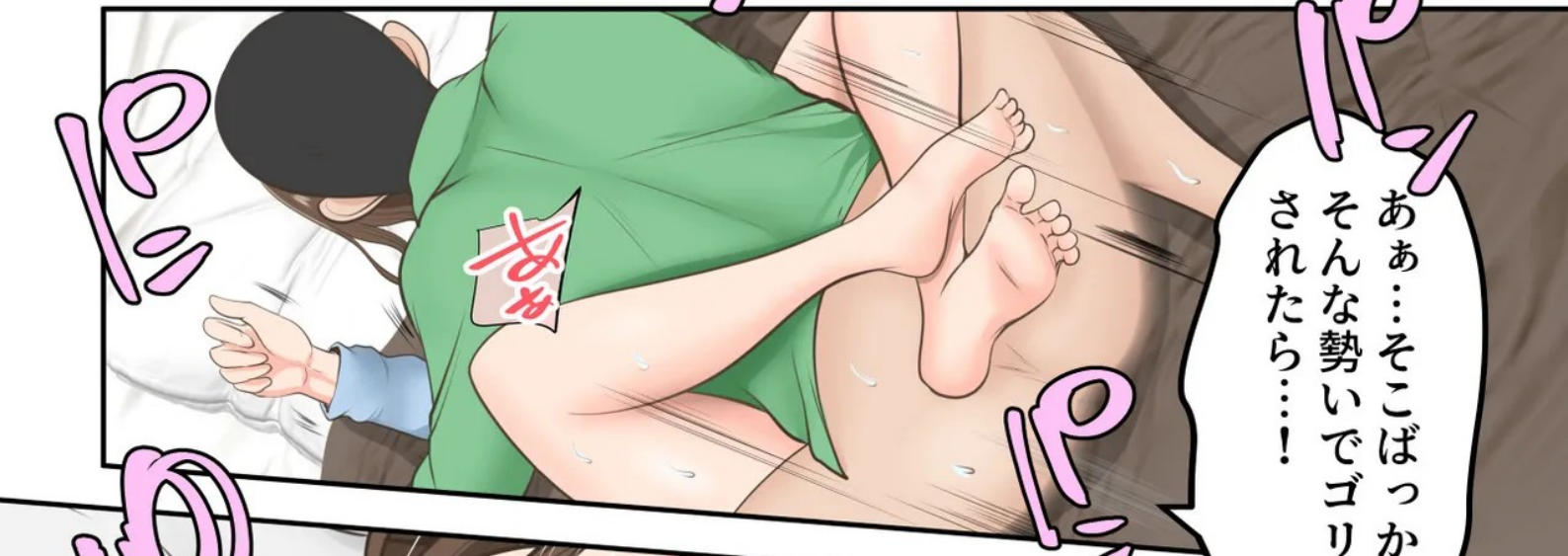


なんか…  
やばいくらい  
興奮する…!!

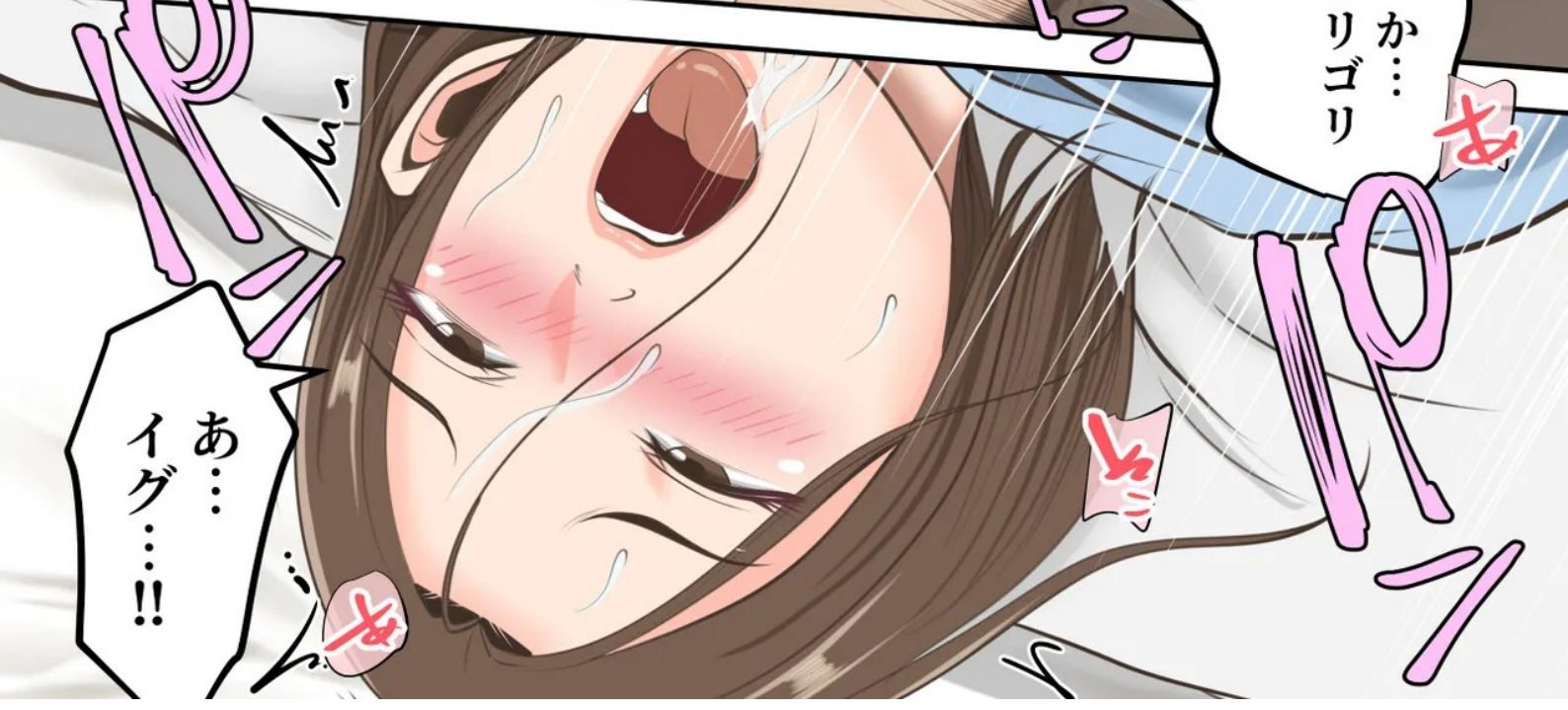


かーちゃんが…  
めっちゃ可愛い…!!

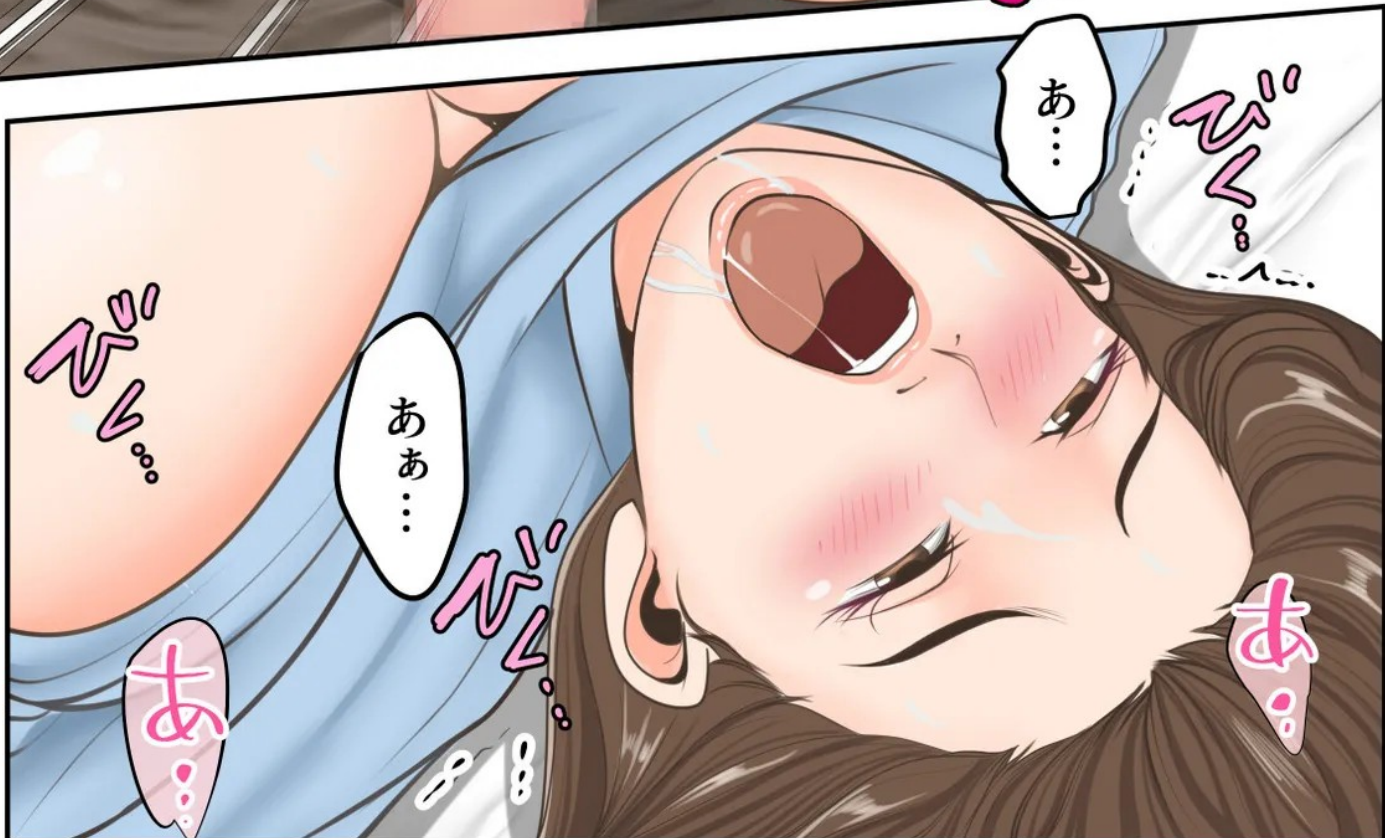
俺もう…腰が  
止めらんねえ…!!

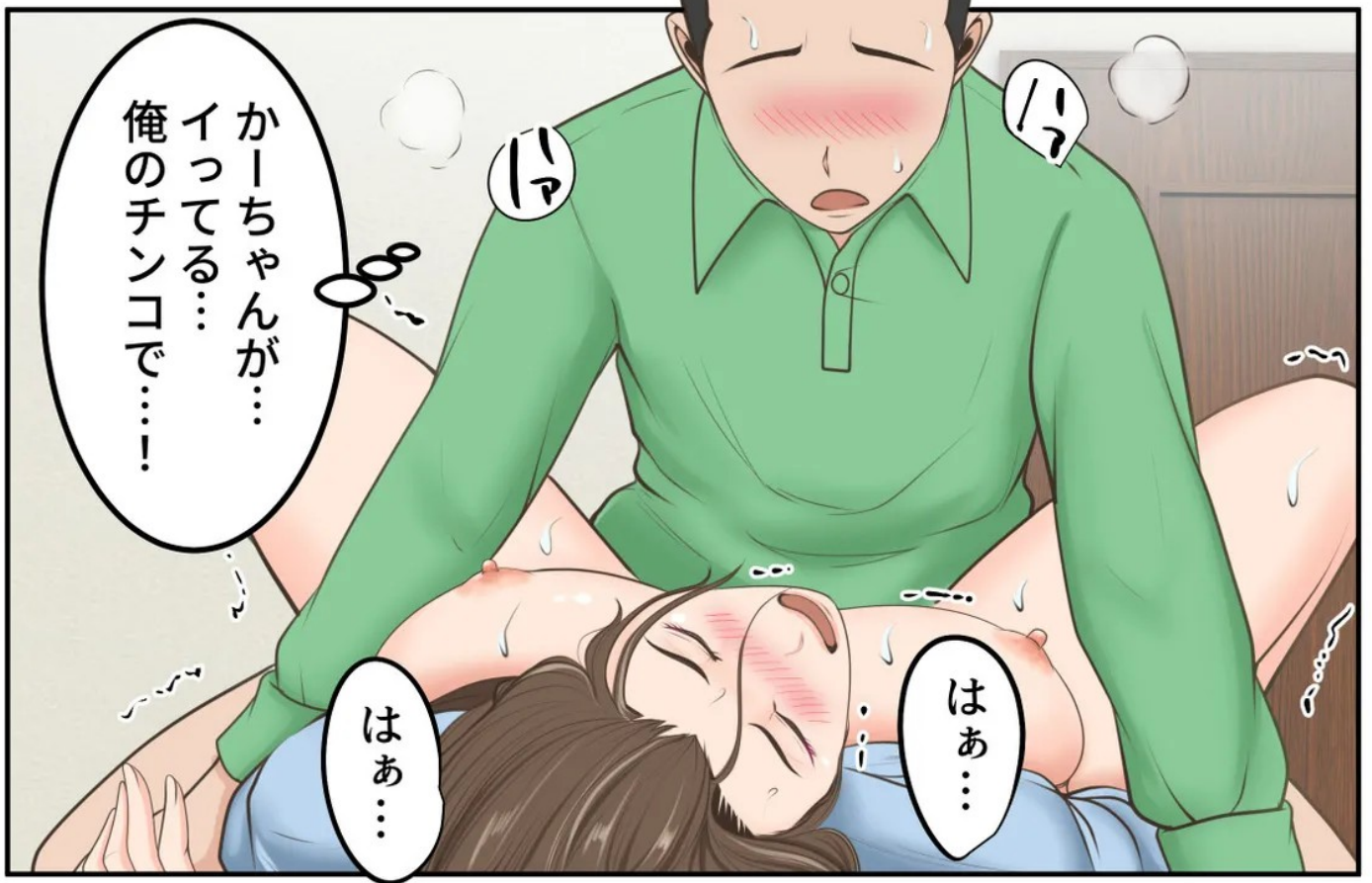


ああ…そこばっか…  
そんな勢いでゴリゴリ  
されたら…!!



あ…  
イグ…!!





もっと  
欲しい……!

今度は  
後ろから……

うわ……これって  
立ちバック……?  
エロすぎる……!

そうそ……

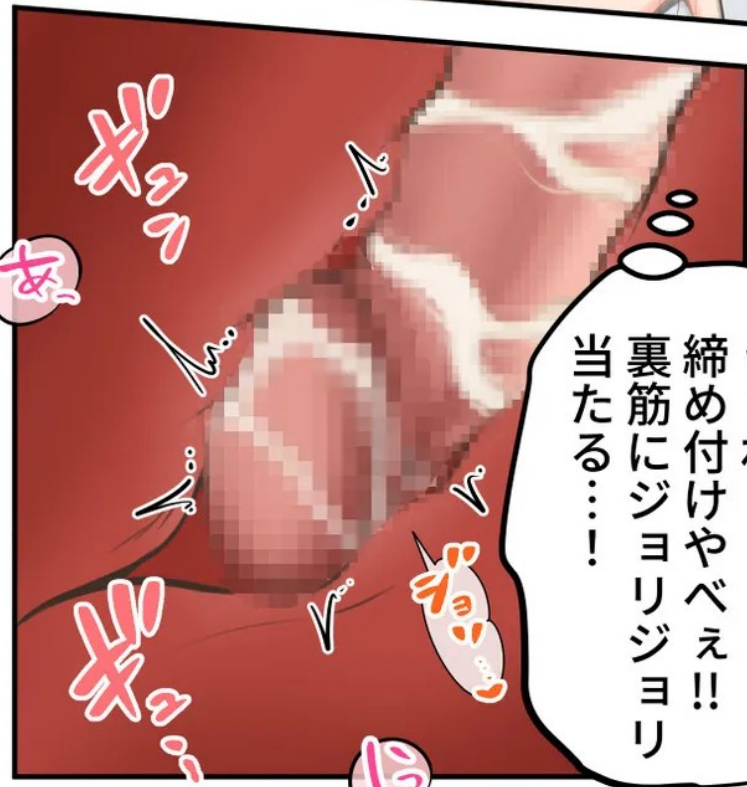
くくくく……?

ちゅん



うっわ...!!

キ



うっわ...!!  
締め付けやべえ!!  
裏筋にジヨリジヨリ  
当たる...!!



はあんっ...  
一気に奥まで...!!

だめ…もう脳が  
カケルをオスとして  
認識しちゃってる…

あっ  
あんっ

頭の中がカケルの  
ことδειいっばいに  
なっちゃう…

これ以上シたら  
戻れなくなる…!



アッアッ  
アッアッ  
アッアッ

あま...

もいゆ  
乳首  
コリコリに  
なってる...!

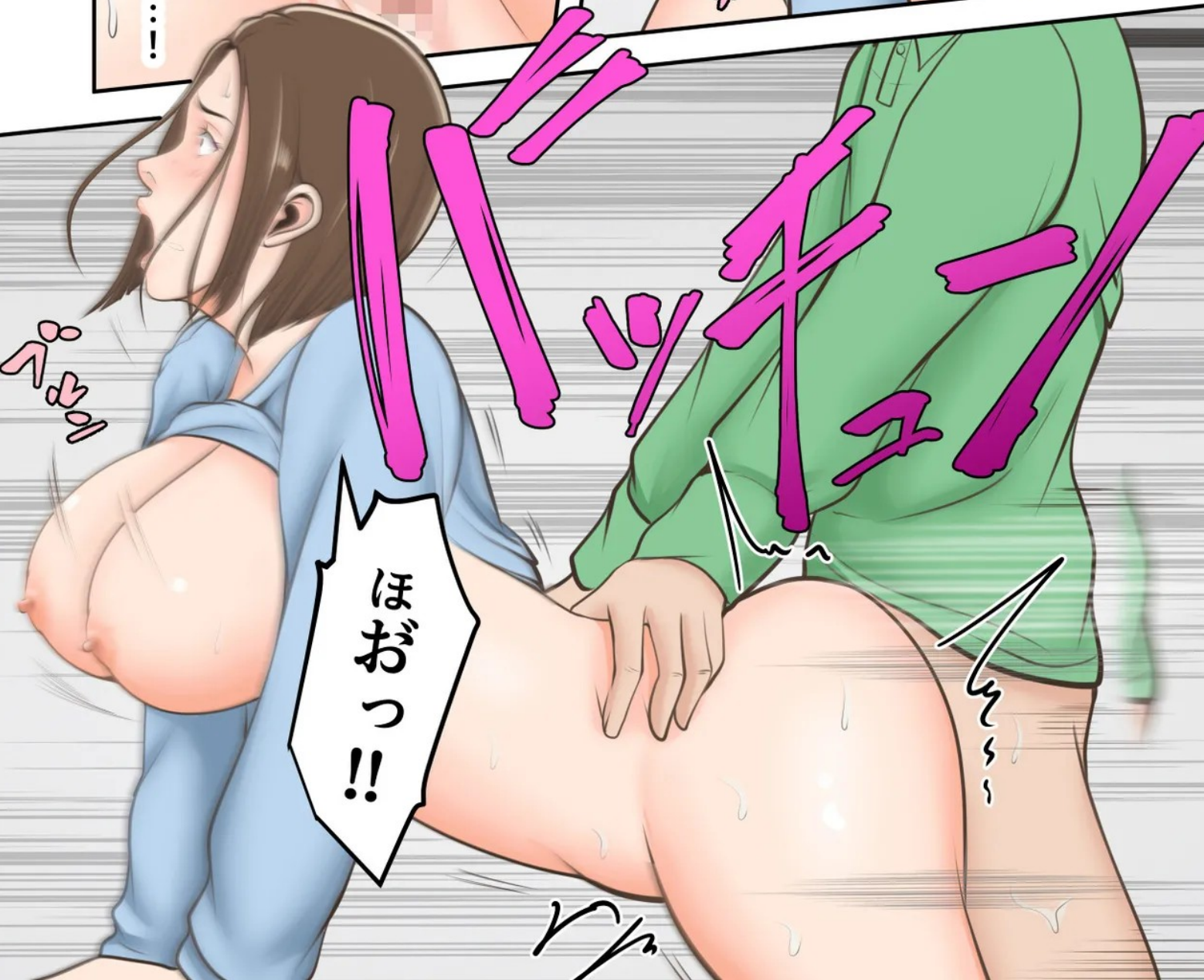
あつ...  
つまみながらは  
ダメっ...!

あつ...  
抜けちゃいそう...!

もいゆ

コリ

コリ



ほおっ!!

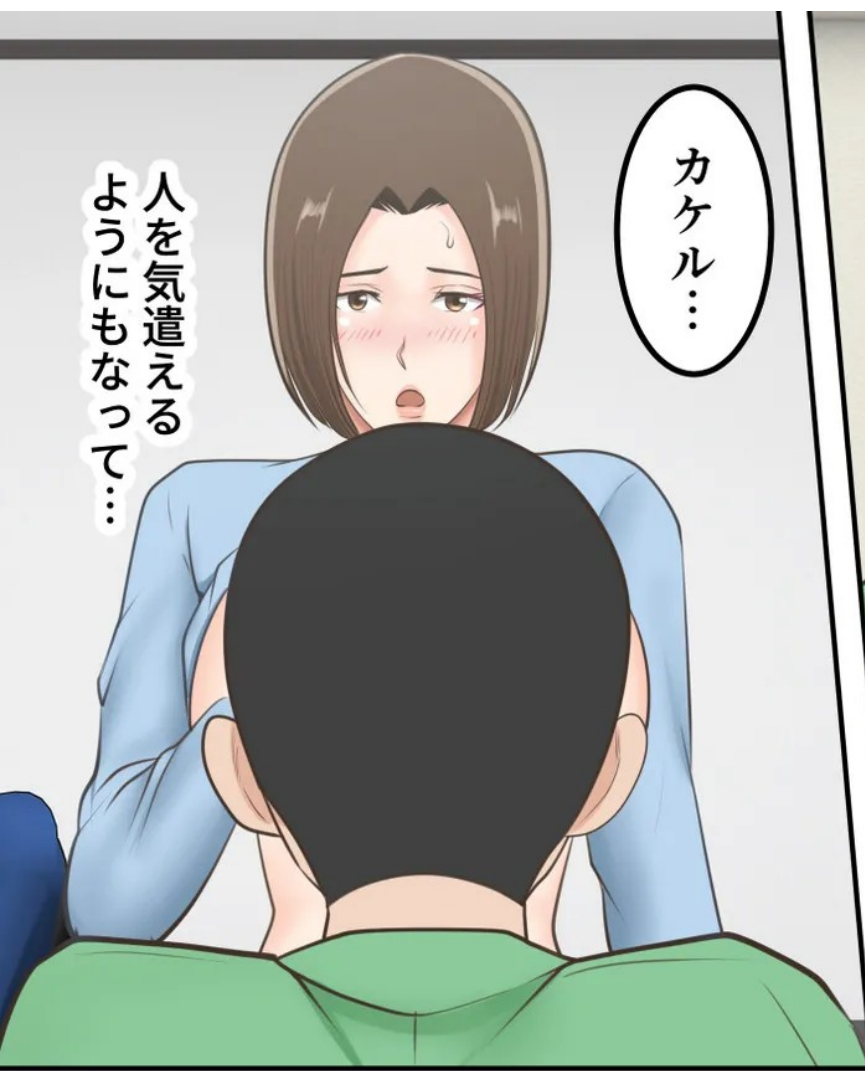
いん

ん









カケル…

人を気遣える  
ようにもなって…



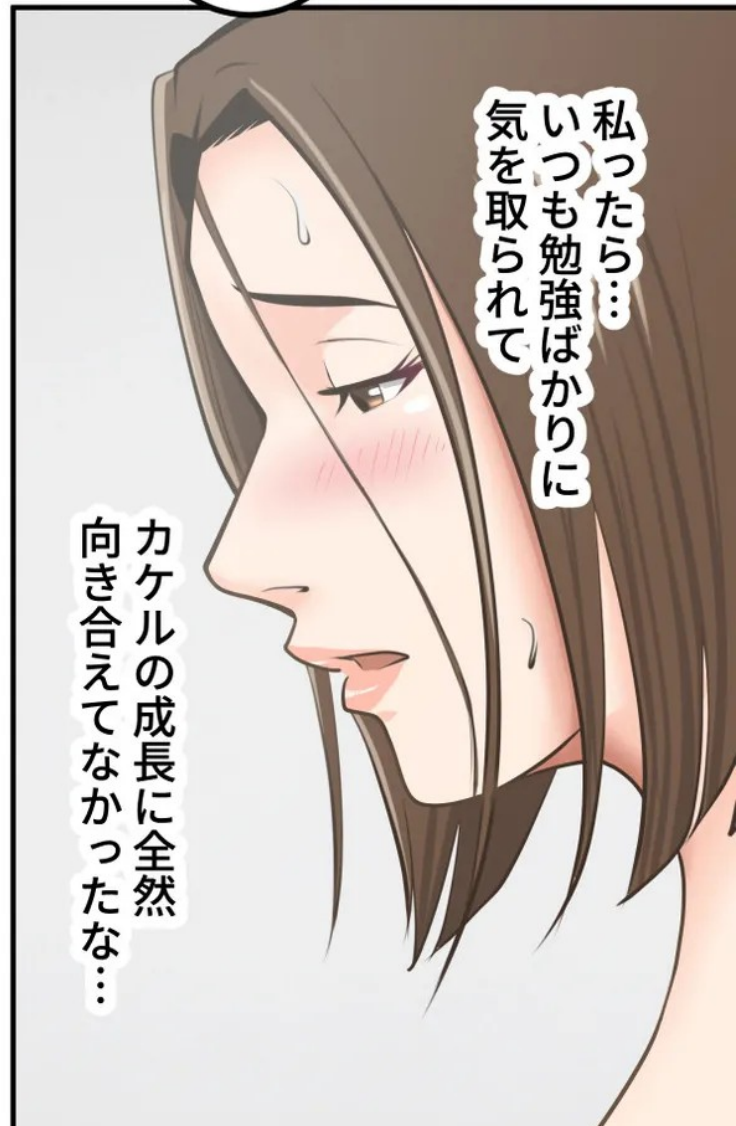
ごめん…俺  
溜まりすぎてて

かーちゃんのこと  
考えずに猿みたいに  
腰振って…



もっと…  
カケルとの時間  
作りたいな…

ぎゅ  
ぎゅ



私ったら…  
いつも勉強ばかりに  
気を取られて

カケルの成長に全然  
向き合えてなかったな…

翌日

カケル！  
起きて！

んだよろ  
勉強なら  
後でちゃんと…

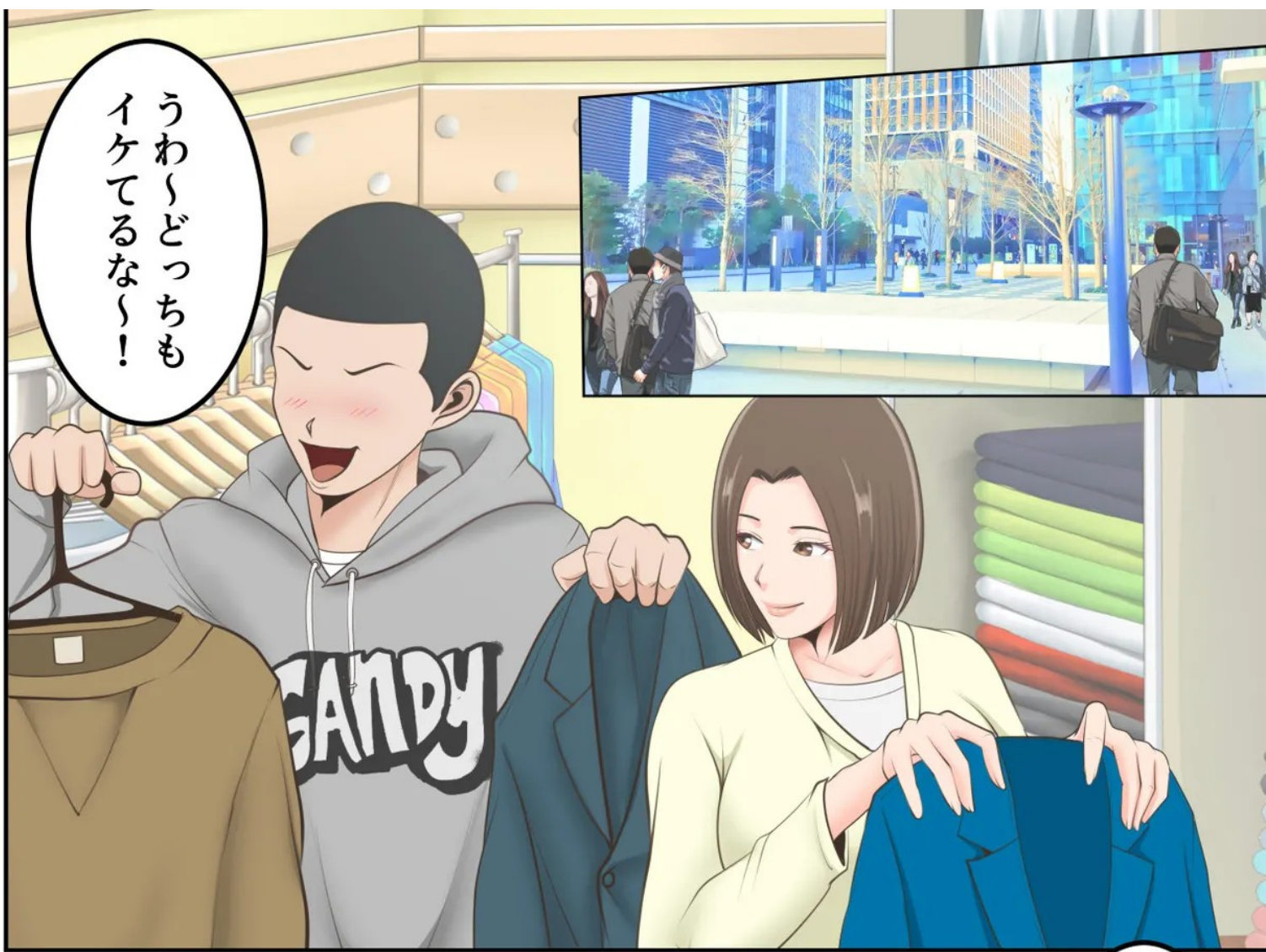
違うわよ！  
今日はどこか  
出かけない？

えっ？

毎日勉強ばかり  
頑張ってるから  
たまには気分転換も  
必要でしょ？

今日はカケルの  
行きたいところへ  
行きましょ！

ガ…  
ガチ!?





暗くなって  
きたわね…

父さんも晩御飯  
待ってるからそろそろ  
帰らないと…

…



最後に  
もう1箇所だけ  
行きたいところ  
あって…

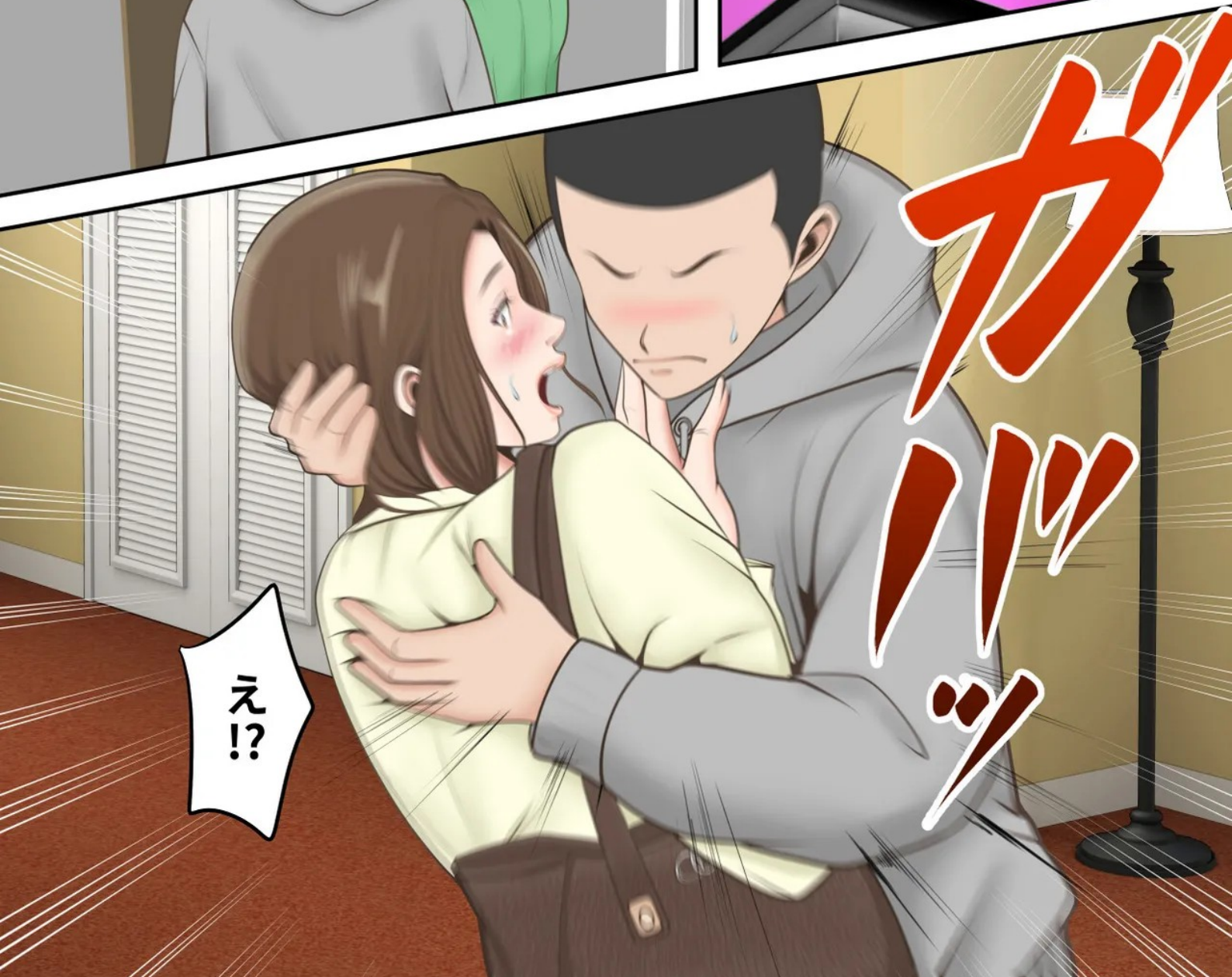
え？



あのさ…

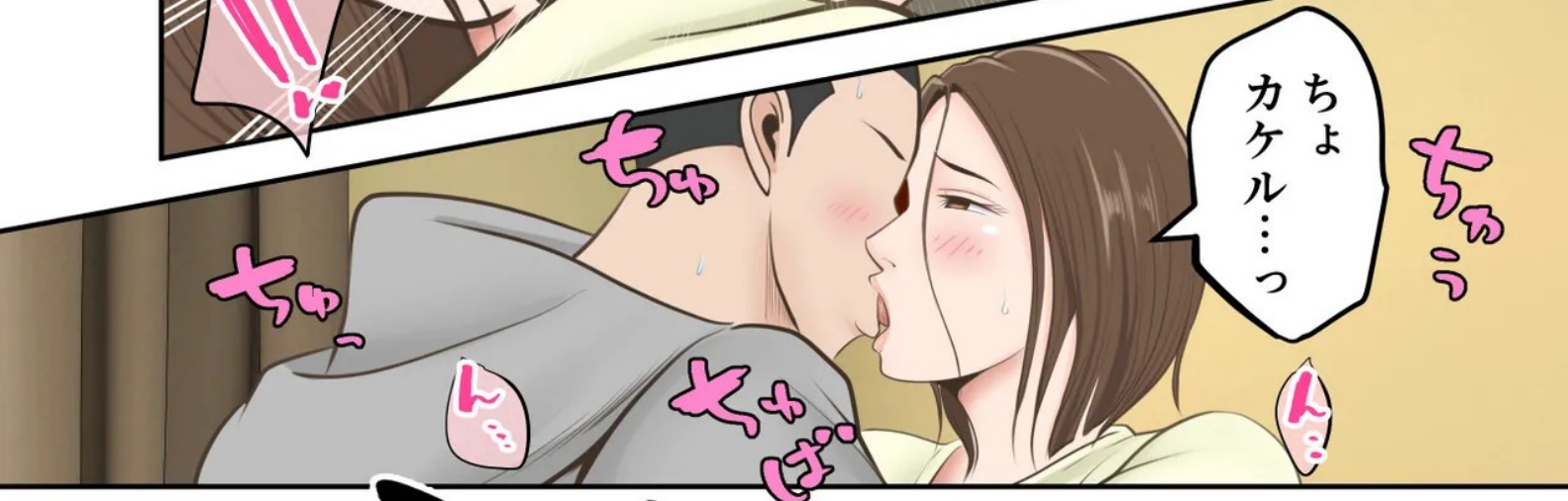
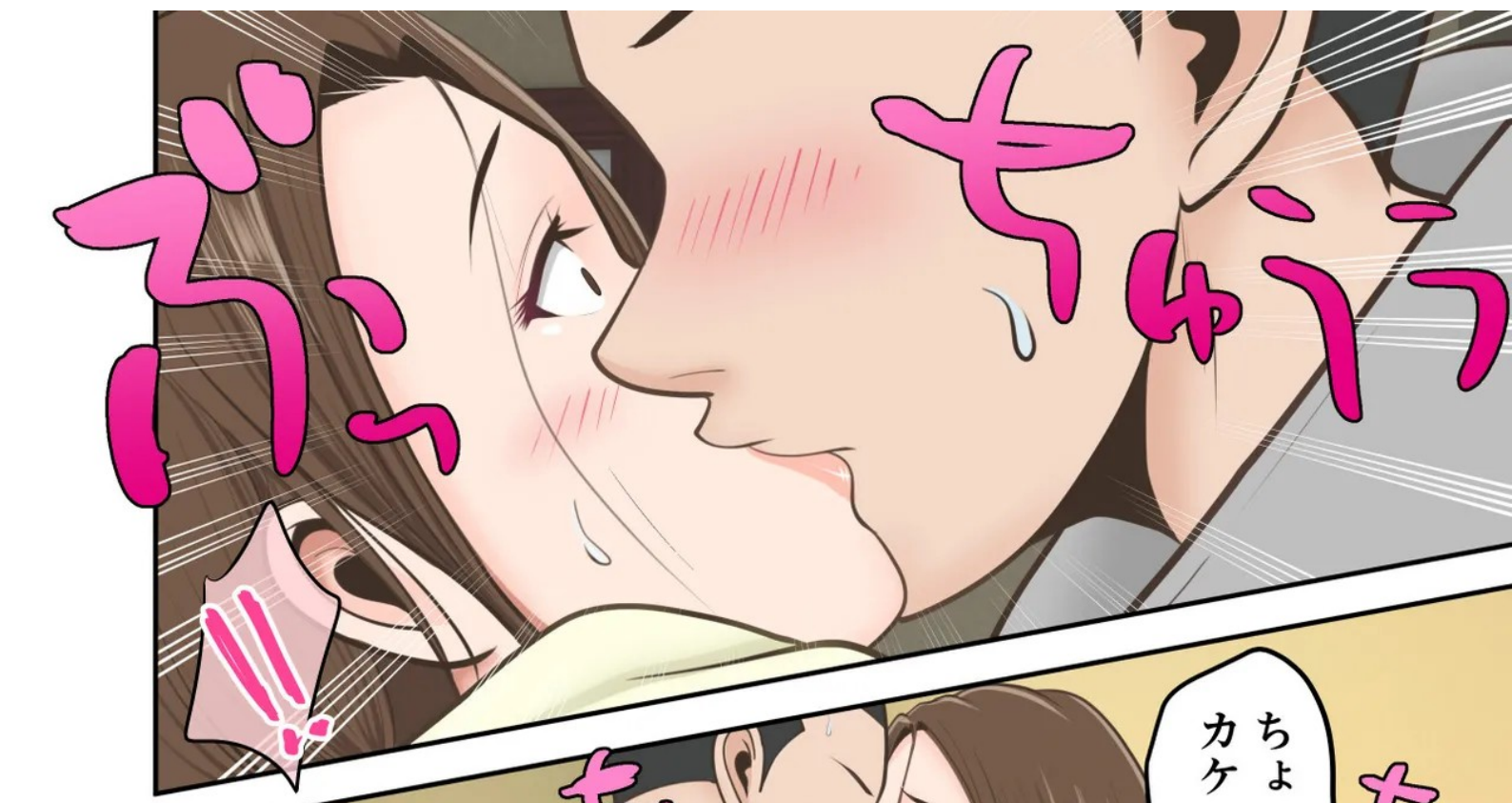


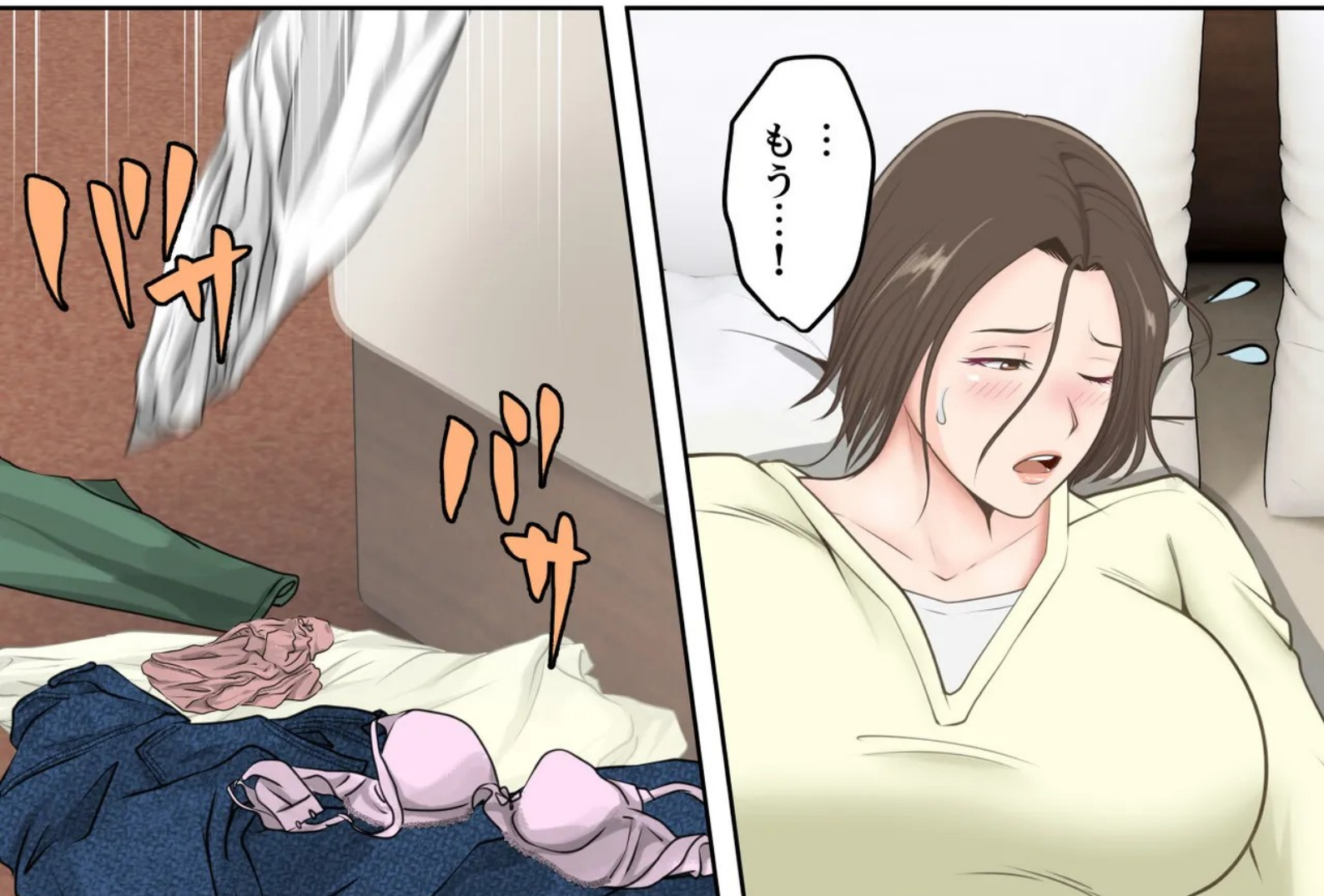
もう…お父さん  
待たせちゃって  
可哀想じゃない…



え!?

ガッ!!







かーちゃん  
すっげーヌルヌル  
じゃん！

だって  
あんなキスされたら  
仕方ないでしょ？

めっちゃ  
スムーズに  
指入るよ…

あっ…  
そこ弱いから  
優しく…



かーちゃんの  
マン汁めっちゃ  
エロい味する…

んんっやめてよ  
恥ずかしい…

すげ…  
クリ舐めたら  
コリコリ  
固くなってきた…

ん…そこ  
弱いよ…  
あっ!!



カケルのおちんちんも  
どんどん大きくなって  
いってる…

ちよ…かーちゃ…  
勢いやばって…!!  
いつちゃうって…!!

だって…  
さっきまで  
私ばかり  
いじられてたし…

くっ…  
それなら  
こっちも…

あっ…!!



キタ!♡

おっ



ああっ...  
くくるく...  
くくるく...

ん...

じゃじゃあ...  
挿れるよ...!



あああ  
同時にい...!

おっ

おっ

おっ

昔あんなにおっぱい吸ってたのにまた吸いたくなっちゃったの？

こんな大きいのいつだって吸いたいよ！

しょうがない子ね…

んあっ…そんな強く吸ったら…母乳出そうになっちゃうからあ…！

すご…マンコも連動して締まりキュリってなった！

これすげ…かーちゃんの子宮にゴリゴリ当たってるの分かるわ…

あん…ほんと奥まで届いてるっ…角度すごくておかしくなりそうよ…

じゃあこういう角度はどう？

ああっ…その角度も好きっ…

カケルが気持ちいい場所を探してみて…カケルが気持ちいいと私も気持ちいいからっ…

うわ…これ景色エロ…かーちゃんの尻がめっちゃでかく見える…

でっかい尻に根本までチンコ食べられてる…！

また変なこと言ってる…

ダメだ…興奮して力が入っちゃうよ…！

ああそんな激しく突かれたらすぐイっちゃうって…！





うおお〜…  
かーちゃんの  
腰遣いやべえ…!!

マンコ丸見えで  
めっちゃ  
エロいし…!!

あんっ…  
んっ…



さっきから  
なんなの…  
この幸福感…

おちんちんが  
大きいからとはいえ…

セックスって  
こんなに良いもの  
だったっけ…



そうか…  
わたし  
嬉しいんだ…

久しぶりに心から  
カケルと向き合えた  
気がして…

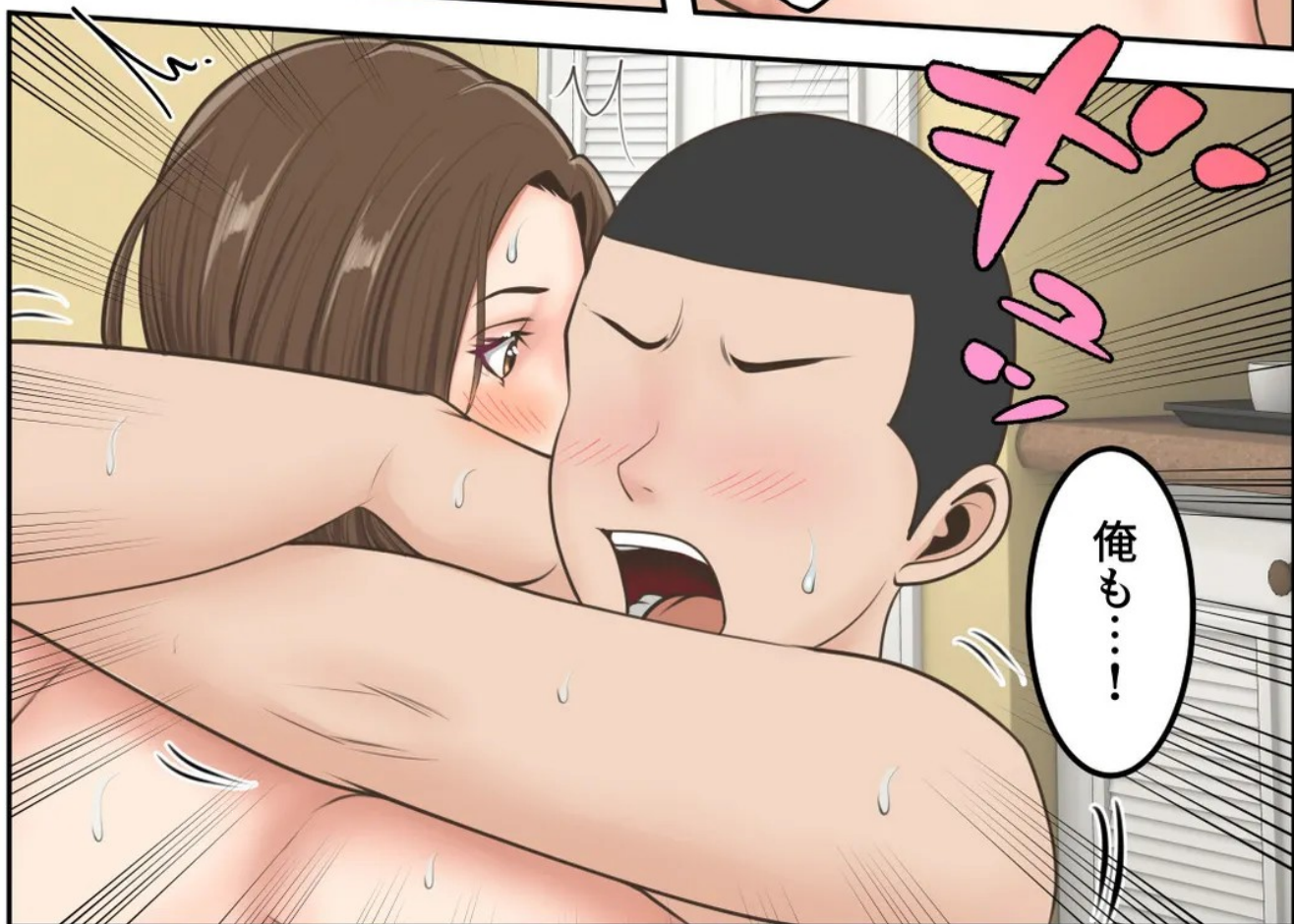
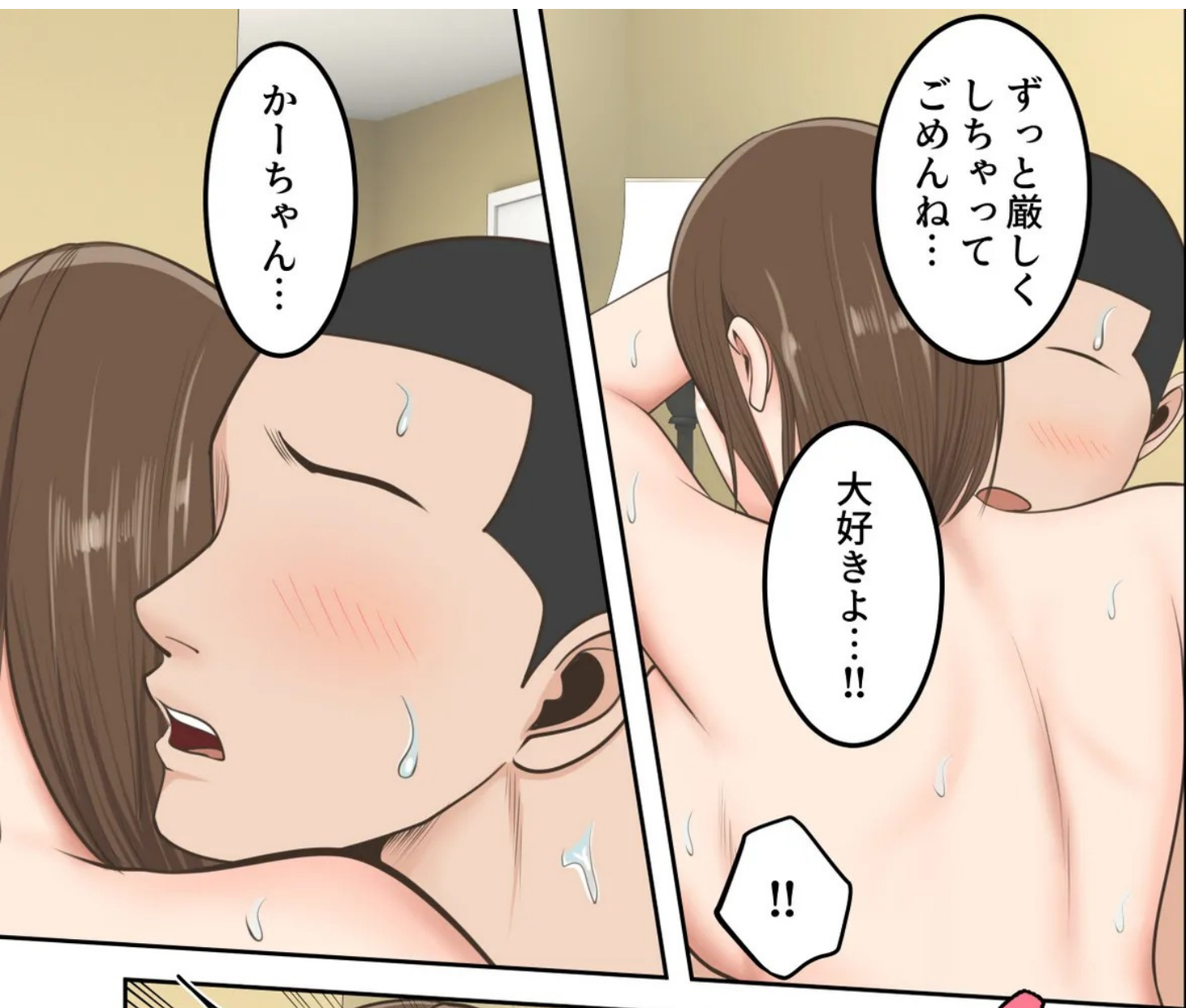
すごく  
嬉しいんだ…!!

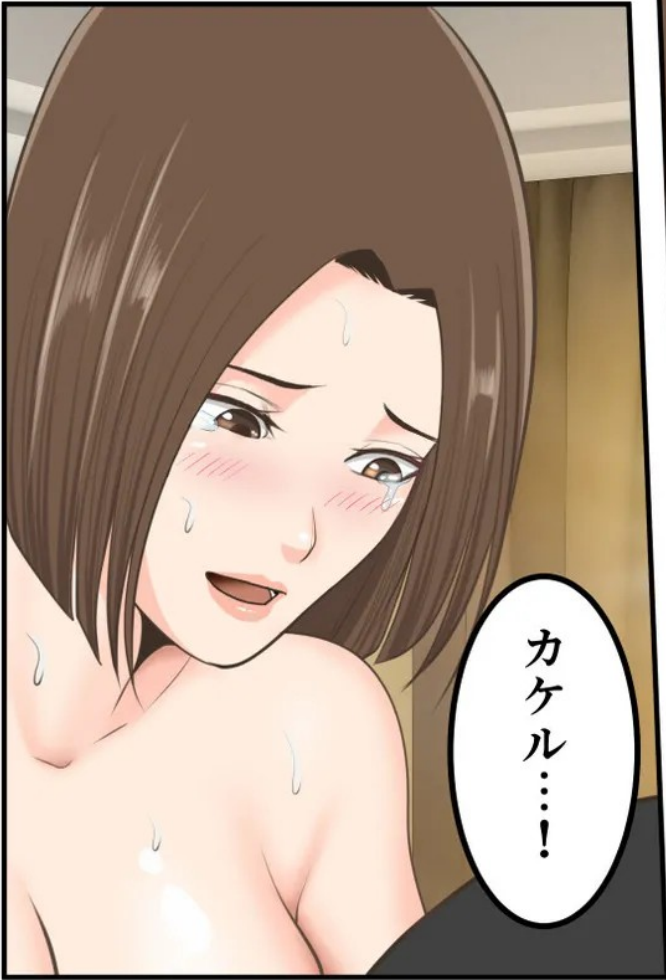
ざんげうううう!!



カケル…!!

!





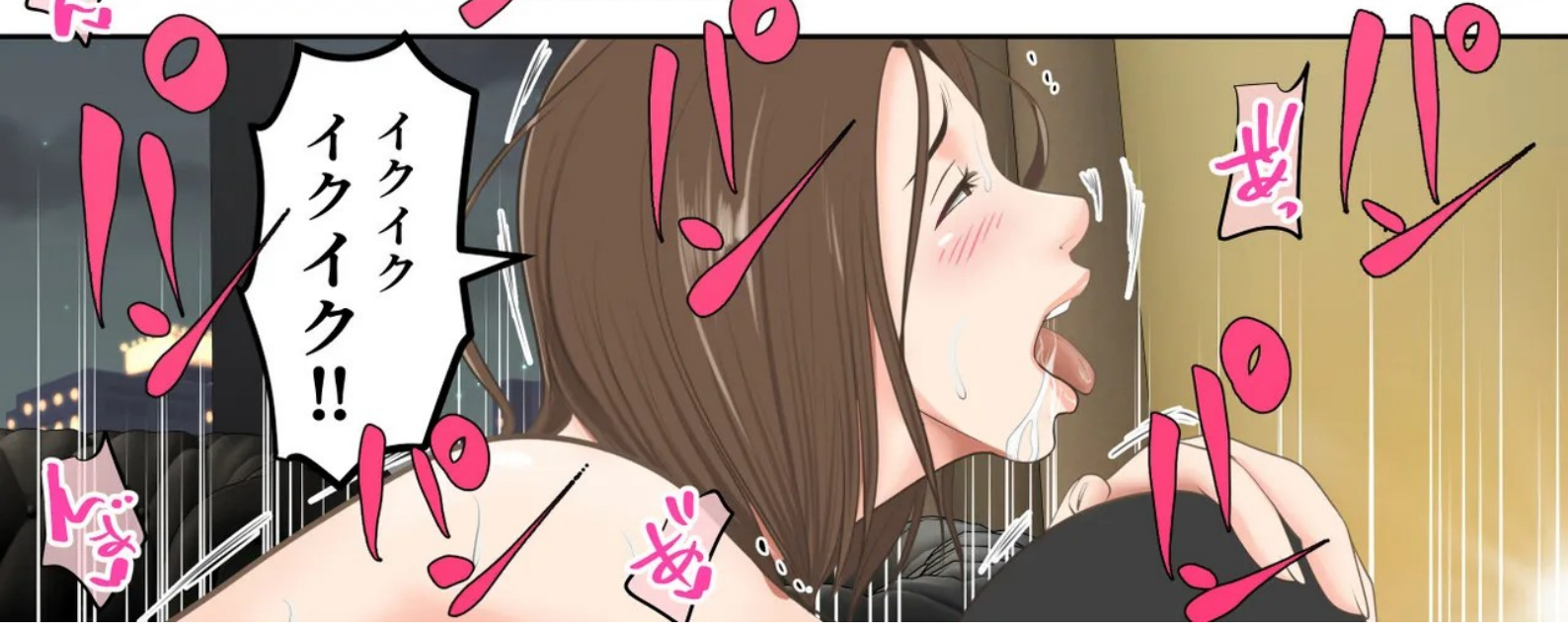




いいわよ...  
私もイくから...  
一緒に...!!

かーちゃん...!!

おあっ♡  
そんな下から  
突き上げたら...!!



イクイク  
イクイク!!



クッ! クッ! クッ!

クッ! クッ! クッ!

クッ! クッ! クッ!

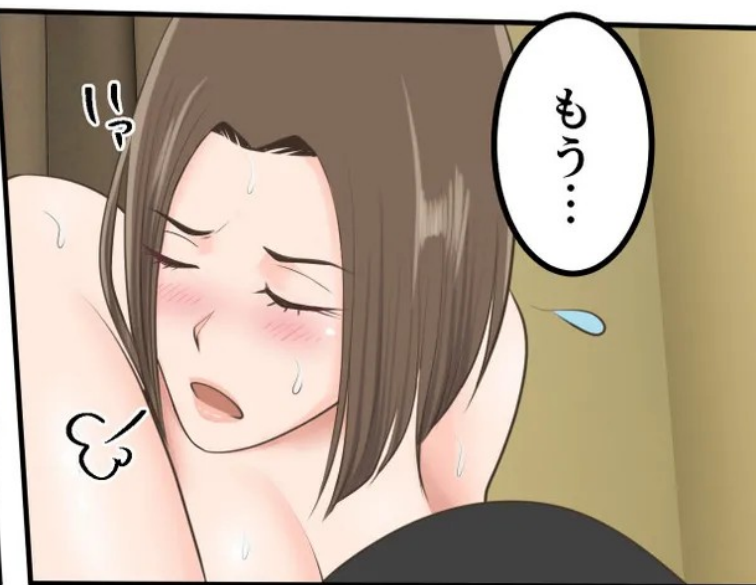
クッ! クッ! クッ!





俺まだしたい!

お父さんへの  
言い訳  
考えなきゃね...



もう...



おしまい